

No.601

広報

三の之

2006

6

<http://www.town.kokonoe.oita.jp/>

本

本を開いた

不思議がいっぱいある

楽しみもいっぱいある

悲しみもいっぱいある

ふむふむとうなずくこともある

なんぞと

頭をかきげることもある

わっはっはと笑うこともある

そーして

本を閉じた

心の中に不思議な感かきが

広がった



図書館のある
シアワセ

上の「本」は、豊田小学校(中津市)5年生・清田雄大くんの作品です。(朝日新聞2006年4月28日付地方版「小さな目」に掲載)



2万3250人との会話をこころから 図書館のあるシアワセ

こんな数字があります。

子どもたちに「楽しいと感じることはどれくらいある?」と質問しました。

1カ月に本を8冊以上読む子どものうち66%が「たくさんある」と答えました。

それが「4〜7冊」読む子どもは50%に減り、「1〜3冊」では37%。

「本をたくさん読む子どもほど、楽しいことがたくさんある」

この調査結果からは、そんな傾向が伺えます。

読書をすることで、視野が広がり、楽しいことを発見できるようになるのだろう。

担当者はそんな風に分析したといえます。

本好きの人にとっては、「ふむふむ」と、うなずけるコメントです。

楽しいことが、たくさんある。

それは、大人にとっても、うれしいこと。

本が「楽しさの素」になるのに年齢は関係ありません。

「楽しさの素」がいっぱいの本は宝物で、本がたくさんつまった図書館は宝箱。

今月は、町の宝箱「九重町・図書館」を特集します。

「読書は、一人のようでも一人ではない。本を書いている人との二人の時間である」

齋藤孝さんは「読書力」という本の中で、このようなことを述べています。

九重町・図書館の現在の蔵書数は2万3250。こんなにたくさんの人(本)との出会いが、ここではできます。

きつと何かいいことが見つけれそうですよ?

図書館があるって、本当にシアワセなことなのです。

文中で取り上げたのは、講談社児童図書館第二出版部が小学校4〜6年生の児童とその親500組を対象に昨年調査したものです。朝日新聞2005年8月15日付け記事を参照しました。

家族

族そろうってヘビーユーザーです。南光洋（みつひろ）さんは、妻のシャーマインさん（アキリス出身）、そして6歳と3歳の二人のお子さんとともに、1年ほど前から九重町に住み始めています。家族の真ん中には、いつも図書館の本。

「人口規模からすると、良い施設なんてびつくりしました」と九重町・図書館の第一印象。以前いた町にあったのは図書室、それが図書館になったという施設のの違いだけでなく、ビデオやDVD、英語の本を置くなど中身の充実ぶりに、力を入れているなあと感じると話します。

「それに家族で行ける場所ですね。雨の日などは文化センターに来て、体育館で遊んで、帰りに図書館に寄って、というのがひとつのコースになっています」

本のない生活は考えられない、と南さん。普段はテレビをあまり見ないようにし、その分読書の時間を作っています。

「やっぱり、読書の時間のほうが濃いですね。本ってバーチャルな世

界を旅できるし、少し訓練すればハリウッド映画よりもリアルな世界を作れると思います」

実用面でも図書館は大いに役立っています。

「料理の深まりができましたね。種類ですか？フレンチやイタリアンです」

南さんの以前の職業はコック。図書館では料理本も充実しており、南さんも「まずまずの品揃え」と評価。今、情報を得るにはインターネットで、という時代になってしまいましたが、系統だつて情報や知識を得ることができるのがインターネットの強み。しかし、知識の寄り道ができる本の魅力も捨てがたいところ。

「本の場合、となりにたまたま並んでいたとか、突然の出会いがよくあるのですが、それがおもしろいですね。図書館に来るときは、今日はどんな出会いがあるだろうと、ワクワクしています。もつと展示数を増やして、そんな出会いがたくさん生まれる場所にしてほしいですね」

坊

追奈緒美さんは月に3〜4回図書館を利用。借りるのは小説が主。

「新しい本がすぐに入るのがうれしいです。それに自分が読んだ本を新聞なんかの書評で、ほかの人がどう感じたのか確認したりするのも楽しいです。それに、好きな作家を司書の方が覚えてくれていて、新しい本が入ったとき教えてくれたりするのもうれしいですね」

文字だけで、自分の中で想像していかなくてはならないのが読書。そのことで想像力を養い、自分の知らない世界を体験できることが魅力と

南 光洋さん

坊 追奈緒美さん

図書館のあり方

月に4回くらい利用します。主に絵本です」

森朱美さんは、3人の子どもの夜寝る前の絵本のよみかさが毎日の楽しみ。「たとえば喉痛とかして、いらいらして不安定なとき、絵本を読んであげることで鎮静効果がありますよね。また、怒ったときの、ごめんさいという自分の鎮静効果もあります（笑）」

テレビの横に立てかけておくなど、いつでも気軽に本を手にする環境を整えることに心がけている様子。そのせいか、上の子は本を読むのがとても好きとうれしそうに話します。

「子どもから星の王子さまって読んだことある？って聞かれたので、図書館に来たら訳した人が何人もいるので読み比べをしてみたらって、司書の人が勧めてくれました。子どもと本の話ができての

はうれしいですね。図書館のおかげです」

森さん自身も、本がますます好きになりました。今年から1〜4年間で100冊本を読む、チャレンジを始めています。そのため、読書の時間を毎日絶対にとるようにしています。読書計画のナビゲートは「読書力」（齋藤孝著・岩波新書）。そこで取り上げた本はたいいてい図書館にそろっているといえます。

「読書を通じて、いろいろな人の気持ちがるようになってきたなあ、って思います。本屋に行く楽しみってあるじゃないですか。それを今、図書館で味わっています。入るときの気分はワクワク。もつと利用する人が多くてもいいのになあ、といつも感じています。今年から始めたよみかさを広げるなどして、みんなが利用できるようにするのが願っています。図書館があることって幸せですよ、ね」

たら止まらないことがあるので、何時かは寝ると決めて読んでいます。これほど集中できるって本以外にはありませんよ、ね」

「料理や園芸、手芸などたくさん本がここにはあります。それらの本と出会うことで自分の興味の幅が広がりました」

九重町・図書館は実用書も充実。多くの人の、新たなことへの挑戦を支えています。瀬川ナヲ子さんもその一人。取材時に手にしていた折り紙も「本に載っていたので、作ってみました。2週間もかかってしまいました（笑）」。

「ちよつとわからないことを調べるとき、ここは便利。それに子どもが大きくなって児童図書に接する機会がなかなかないので、ここで読んでいます」

児童図書がきっかけに、それを原作とする映画を見に行ったり、地図や旅行ガイドを眺め興味のわいたところへ実際に行動してみたり。瀬川さんの興味はここから始まっています。

「違う世界が覗けるし、いろんなことに接することで知識も得ることができ、それにポケ防止にいいですね。読み出し

森 朱美さん

瀬川ナヲ子さん

図書館にとつてのラッシュアワーは夕方。もちろん、押し合い圧

(へ)し合いというわけではありません。程よい感じで人が集まり、本を選びを楽しんでいます。時おり、本の感想などを話し合う小さな声が聞こえるのも、なかなかいい感じ。

そんな中、いつも見かけのが高校の制服を着た姉妹。森高校3年生の甲斐真奈美さんと同1年生の甲斐未都(みさと)さん。学校帰り、ここに寄るのが日課になっています。

二人の最初のお目当てはインターネット。それぞれ将来の夢は違いますが、目指す仕事のことなどを調べたりして時間を過ごします。

「ここは静かですごくいいです。読みたい本もあるし、宿題もはかどります」と未都さん。真奈美さんも「落ち着いた感じが気に入っています。調べ物もたくさんできるのもいいです」。

1 回来后病みつきになりました」と井上新二さんが話せば、傍らの佐藤多美子さんも、「ダイナミックな品ぞろい！そして大きさにびっくりしました」。

二人が夢中になっているのが、九重町・図書館。月に2回、町内にある老人ホームからここへ通うのを何よりの楽しみにしています。

「ホームにも本はあるのですが、全部読んでしまいました。読む本がなくて困っていたら、ここがあるので聞いて、来てみたら、びっくり。晴れた日を選んで、引治まではバスで、それから歩いてきます。楽しみでしょうがない」と二人。雨の日が続いて図書館になかなか来られない

中学生のころから本が好きになってきたという未都さん。好きなジャンルは小説。読むスピードが上がっているのも実感しており、時間を忘れて読みふけることも良くあるそう。

「いろいろと想像できるのが本の良さだと思います」と話します。

一方の真奈美さんも「知らなかった言葉を知ることができると本が大好き。特にノンフィクションが気に入ります。姉妹で本をすすめあうことも良くあるのですが、今は受験勉強のため、なかなか時間がとれないのが悩み。一区切りしたら未都さんのすすめる本などをたっぷり読みたいと話します」。

「最近も、短編で区切られた本があつて、どこがおもしろいよ、とおすすめしたばかりです」と未都さん。

真奈美さんの「読みたい本」がまた一冊増えました。

ときは、読む本がなくてさみしい思いをするといえます。取材した日は久しぶりの晴れ。この日を持ちわびていました」と井上さんは、好きな作家のリスト(10人以上!)を手に書棚をチエック。見る見るうちに両手が本でいっぱい。

井上 新二さん 佐藤多美子さん 甲斐真奈美さん 甲斐 未都さん



図書館のあるシアワセ



あなたの宝物をみつけてください 図書館の利用の仕方

- 初めて利用する方は**
図書館利用申込書をカウンターにお出しください。利用カードを発行します。
- 借りるとき**
- 借りたい本やAV資料と一緒に図書館利用カードをカウンターの『かりるところ』にお出しください。
 - 借りられる期間と冊数(最大5冊)

種類	冊数	期間
本・雑誌	5冊	2週間
A V	2巻	1週間
コミック	5冊	2週間
紙芝居	2組	1週間

- * 雑誌の最新号は貸出できません。
- 返すとき**
- カウンターの『かえすところ』にお返しください。利用カードはおりません。
 - 閉館時の図書は、文化センター玄関前の「返却用ポスト」をご利用ください。

- 資料の探し方**
- 読みたい本が見つからないときは、係員におたずねください。
 - 所蔵していない本については、県立図書館で借りることができます。係員にお申し出ください。
- その他**
- 大分県立図書館(大分市)で借りたい本をここで返すことができます(ただし、カウンターへ直接お持ちください)。

開館時間
火曜日～金曜日
朝10:00から夕方6:00まで
土曜日・日曜日
朝9:00から夕方5:00まで

休館日

- 毎週月曜日
- 祝日
- 12月28日～1月4日
- 特別図書整理日

図書館は九重文化センター内にあります。

九重町・図書館
(☎ 76-3888 FAX 76-3877)

「本を読むと夢中になって、嫌なことを忘れていきます。今のところ図書館にのぼせています」と顔をほころばせました。ちよつとした悩みもあるようです。パスの本数の少なさ、それに1回の貸し出し冊数が5冊までということ、時代物など5巻を越えるものは多めに貸し出しができませんといひ話します。そこから以前読んだ長編小説に話が及び、また会話が盛り上がりります。心底本が好きというのが良く伝わってきます。

「昔から本が好きでした。何か具体的に役立つというわけではありませんが、仕事していくときのヒントといふかな、精神的な力にはなったなあ、と思います」

と佐藤さん。井上さんも「本の中で自分を反省することがあります。若いときこういう本を読んでいたら、もっと成長したのになあつて」。

終始、笑いの絶えなかつた取材。いつもは静かな図書館もこのときはばかりはとも賑やかでした。もし本たちに気持ちがあるのなら、きつとうれしかったはず。「まだまだ読みたい本はたくさんあります。これからどんどん利用していきます」。

たくさんのお宝物(本)に囲まれた二人の表情は、とつても活き活きしていました。

各種イベント
おしゃべりなど
御自由に御座下し。

出入口

鍵つきロッカー
お貸し出。

新聞コーナー
現在5紙

雑誌コーナー
現在25誌
ソファに座ってどうぞお楽しみ

紙芝居や
大型絵本!

絵本コーナー
カーペット敷きで
親子でかわいらしく
読書のgood!



絵本・児童書はここ

同様のテーマ本・話題の本は...

文庫本
(著者名あいうえお順に...)

勉強・リラクゼーションコーナー



児童書の参考文庫
(国語監・人名事典 etc.)

文庫本

ヤングアダルトコーナー
現在7タイトルあり
乞御期待!

旅行・観光・宿泊施設
の関連書



大分県立図書館の500冊ほど
の借り出し本(3~4ヶ月間)

文庫本

毎月第三土曜日はここが
絵本の読み聞かせのスペース!

人権コーナー
(部落問題・シニア
問題...)

大型辞書本・カセット/CD文庫もここに



まだほんの少しの
洋書も...

宝箱の中味はこうなっています
図書館探険



これは本館の3つあり
読書に、勉強に、御利用下さい。

カウンター
二人で交代にでき
お気楽にお座下し
(貸し出し・リクエスト
リフレンドなど)



パソコンコーナー
インターネット使用可



リフレンド(参考文庫)

百科事典・辞書
地図 etc



新刊・新着本ワゴン
まわりの並ぶ野人が
はしゃぎます

比較的
新しい本
大分県・政経部
の資料コーナー

マンガコーナー
子どもさん人気スペース
ここに座りましょう



ビデオ・DVD

美術書や写真集などの
大型本



絵本で
シアワセの
時間を
①

絵本のよみきかせ

近頃の図書館、動きがとつてもいいぞ。そう感じる事が多くなってきました。そのひとつが、絵本のよみきかせ。準備のための講習会から実行まで、わずか1ヵ月ちょっとなし。しかし、とても中身の濃い「集まり」ができました。滑り出し好調です。



九重町図書館で「絵本のよみきかせ」が5月20日に始まりました。

4月に講習会を受けた人などで構成するボランティアグループが取り組むもので、午前と午後の2回に分けて開催。午前の部には親子連れ約20人が訪れました。メニューは、子どもたちに人気の「ぐりとぐら」など3本。「ぐりとぐら」を読んだ梅木直子さんは「こんなにたくさんの方が来てくれるとは思いませんでした。本当に緊張しましたが、なるべく楽しんでもらえるように読みました」。点数はつけられないと謙遜。しかし講習会の成果は、ばっちり。子どもたちの目の輝きがそのことを物語っています。

絵本を手にした

お父さん・お母さん
おじいちゃん・おばあちゃん
お兄ちゃん・お姉ちゃん
そして絵本が好きな人へ

共助



テレビやビデオといったメディアの接触が長時間化することにより、子どもの発達への悪影響が指摘されています。特に脳が急激に発達する0歳から2歳の幼児の影響は深刻とされ、2004年2月、日本小児科医会は、2歳以下の幼児へのテレビ視聴は控える、子どものメディアに接する時間は1日2時間までにするなど、5項目にわたる提言を行いました。また、メディアで流れる情報が成長期の子どもに直接的な影響を及ぼしているのは多くの人の指摘するところ。

そんな中、あらためて見直されているのが絵本などの「よみきかせ」。町内では小中学校を中心に地域住民が参加し徐々に広がっており、九重町・図書館でも、今年



「絵本のよみきかせ」は毎月第3土曜日の14時30分から15時まで開催。問い合わせは九重町・図書館 ☎ 76-3888 まで。

度から絵本などの「よみきかせ」を始めることになりました。それに向け、「よみきかせボランティア養成講座」が4月11日、17日、25日の3日間、九重文化センターで行われました。「絵本が好きなので興味があった」、「子どもに絵本を好きになつてもらいたい」、「読み聞かせの時間が楽しいので、もっと深めたい」などさまざまな希望を持ち、15人が参加しました。

講師は、湯布院町にある私設図書館「鬼ヶ島文庫」の千電（ちかま）八重子さん。千電さんは北九州市立図書館に司書として勤務。同館を定年退職後は湯布院町へ移住。12年前、同地で所有する絵本や紙芝居など4000点で「鬼ヶ島文庫」を開設。現在では1万点を越える蔵書を誇る同文庫の運営



取材した日は約15人の親子が参加。6つのお話、ゲームを楽しんでいました。

次は どんな絵本？

チームそらまめくん

「今度いつあるの？と声をかけてくれたり、おばちゃんこの本を読んでもくれたねと、覚えてくれたり。そんなことがうれしいですね」

梅木淳子さんは、仲間3人とともに約1年半前、絵本のみみきかせグループ「チームそらまめくん」を結成。現在は2ヵ月に1回、玖珠町にある宮脇書店での「よみきかせ会」で活動しています。それに九重町図書館で始まった同様の取り組み（右ページ）にも、これから参加予定。

きっかけは幼稚園でした。保護者でよみきかせをすることになり絵本の勉強をするうち、だんだんその魅力を発見していきます。今のメンバーと他の図書館などを視察するうち、自分たちでもよみきかせをしたい、と考えるようになり結成。

それまではあまり家でもよみきかせをすることがなく、夜は子どもたちを早く寝かせることばかり考えていたと梅木さん。

「よみきかせをするとゆったりした時間を過ごせるようになり、寝る前の親子のコミュニケーションも取れるようになりました。それまでは、子どもたちが『寝られない』と言うようなことがあったのですが、絵本を読んだ後、そのままおやすみなさいと言って電灯を落とすと、スムーズに寝られるようになりました」と効果を実感。

今では、子ども二人と梅木さんの3人で順番を決め、その日読む絵本を決めるようにしています。これは子どもたちからの提案。梅木さんにとっても楽しいひと時となっているようです。そのためか、子どもたちの寝顔も「安心したような表情です」とうれしそう。

発見もたくさん。見た目が地味な本でも子どもは意外と好んでいる、というのがそのひとつです。

「昔の本は白黒とか茶色だけの本でも子どもが引き込まれていくんですよ。それがなぜなのかはわかりませんが、読み継がれている絵本の魅力というのは、そこらへんにあると思います」

チームそらまめくんでは、まず自分たちが楽しめること、を基準に絵本を選んでいきます。子どもたちにもそのことは伝わっているようです。

「読んでいるとき、子どもたちが真剣に聞いてくれて、目がキラキラ輝いているように見えるんです。絵本の魅力って理屈じゃなくて、子どもも大人も楽しめることだと思うんです。そんなことを読みながら感じますね」

今後は、幼稚園や小学校などでの定期的な活動もしたいといっています。取り組みの充実のため、九重町・図書館で行われたよみきかせ講習会（右ページ）にも参加しました。

「技術的な勉強にもなりましたが、講師の先生の体験談を聞けたのが良かったです。自分たちのやってきたことは間違っていないんだ、と勇気ももらいました」

他市の図書館で行われる勉強会に参加したり、メンバー間で好きな本を紹介しあったりする活動も継続中。

「最近では、絵本を選ぶのがますます楽しくなりました」と梅木さん。チームそらまめくんという名前は子どもたちに人気の絵本からとりました。それはこんなお話。

そらまめくんの宝物はふわふわのベッド。だから誰にも貸してあげません。ある日、突然そのベッドがなくなります。やっと探し当てたベッド。しかし、そこには鳥の卵が。そらまめくんは何日も誰か変えるのを待ち続けます……

自分の大事なものを、困っている他人に貸してあげられるやさしさが自然と身につく絵本です。

そらまめくんのベッドのような、心地よい時間を作るため、次はどんな絵本を選ぶのか。子どもたちも楽しみに待っています。

「本好きの子どもになってほしい。そんな願いを込めて」。宮脇書店では約3年前から月1回のよみきかせ会を続けています。現在では同書店スタッフとチームそらまめくんが交替で担当。

同書店での「よみきかせ会」は毎月第4土曜日の午後2時から。無料。



の傍ら、由布市内の小学校へのよみきかせボランティアや講演活動、湯布院に図書館を作る運動などを展開しています。

「読む人がこんな読み方でいいのだろうか、と思って読んでいると、聞いたり、見たりしている方々から、子どもは喜んで聞いてくれますが、ちよっとしたコツで、さらに子どもの関心を引くことができます」

「無理に声色を作ったりせずに、普通にたんたんと、ゆっくり読めばいいのです」

「それだけでなく、選りすぐりの絵本を選べばいいと思います。絶対量はある程度力になります」

「子どもの感性はすばらしいです。その感性を磨き、豊かな心（力）をいっぱい作ってやるのが、その後の人生の大きな糧となります。絵本をよむことで、たくさんのお話を聞けることをぜひしてほしいと思います」

「読む人がこんな読み方でいいのだろうか、と思って読んでいると、聞いたり、見たりしている方々から、子どもは喜んで聞いてくれますが、ちよっとしたコツで、さらに子どもの関心を引くことができます」

「無理に声色を作ったりせずに、普通にたんたんと、ゆっくり読めばいいのです」

「それだけでなく、選りすぐりの絵本を選べばいいと思います。絶対量はある程度力になります」

「子どもの感性はすばらしいです。その感性を磨き、豊かな心（力）をいっぱい作ってやるのが、その後の人生の大きな糧となります。絵本をよむことで、たくさんのお話を聞けることをぜひしてほしいと思います」

「子どもの感性はすばらしいです。その感性を磨き、豊かな心（力）をいっぱい作ってやるのが、その後の人生の大きな糧となります。絵本をよむことで、たくさんのお話を聞けることをぜひしてほしいと思います」

絵本で シアワセの 時間を

②

ブックスタート

ブックスタートは母子保健推進員が中心となり、保健センターや図書館などが連携して実施します。健診などで子どもの健康を守るとすれば、ブックスタートは豊かな心を作るもの。両者が縦糸・横糸の関係になって「豊かな布」となり、子どもの成長の力になることが期待されています。



赤ちゃんに 絵本のプレゼント

絵本を通じて赤ちゃんに保護者が楽しい時間をもつことを応援するブックスタートが、九重町でも今年度から始まりました。全国で約2200の自治体を取り組んでいるブックスタートですが、その中心となるのが絵本のプレゼント。「行政から赤ちゃんへ」ではなく、「住民（母子保健推進員）から赤ちゃんへ」手渡すのが九重町の特徴となっています。5月30日、その第1号となる絵本のプレゼント

が甲斐彩子ちゃん（2カ月、栗野本村）に行われました。

この日、担当した母子保健推進員は矢野昌子さん。ブックスタート用のエプロンを身に着け、町の保健師とともに甲斐彩子ちゃんを母親の敦子さんを訪問、絵本

2冊を手渡しました。彩子ちゃんには甲斐さん夫婦にとつて初めての子ども。「あとあと読書好きの子どもになってほしい」と、さっそく4冊の絵本を購入し、よみきかせを実践中。「でも、どういった絵本を選べばよいのか、わからなくて」と甲斐さん。「自分の記憶にある本をよく本屋で見かけるので、それを買ってあげようと思っていました」。

その判断は間違っていないか、たようです。今回、プレゼントされた絵本のうちの1冊「いないいないばあ（松谷みよ子作）」を見た甲斐さん、「あつ、これ自分も昔、読んでもらいました」と思わず笑顔。この絵本は1967年以来、ずっと読み継がれている定番中の定番で、現在なんと208版。推進員の矢野さんも、あちこちをテープで補修し、ぼろぼろになった「いないいないばあ」を取り出し、「これ、10年前に自分の子どもに読んであげていたんですが、いつもこればかり読みたがって、こんなになってしまいました」。もう一冊の絵本は、やはり定

番となっている「あそび（ヘレン・オクセンバリー作）」。「文字がなく、絵が描いているだけで、赤ちゃんとのコミュニケーションの間を取り持つのにも良さそう。ブックスタートでプレゼントする本は、この事業の全国的組織NPO法人ブックスタートの作ったリストから選出。いずれも定評のある絵本ばかり」。

絵本を使った子育て応援は、まだ続きます。4カ月健診時には、ボランティアによる「よみきかせ」をした上で、「絵本を通じた子育て」と図書館をPR。特製ケースに入った図書館利用カードを7カ月健診時にプレゼント。さらに10カ月健康相談時には、もう一冊絵本をプレゼントします。

「ちよつと読んでみましょうか」

よみきかせボランティアもしているという矢野さんが彩子ちゃんへ「いないいないばあ」を向けて読み始めると、彩子ちゃんはずっと絵に見入り、笑い始めました。これには、まわりもびっくり。早くも、ブックスタート効果を実感していました。

check!



目利きがチェック!
町の宝箱をもっと使おう。

「こういった立派な図書館が町にあるということは、羨望的です。この豊かさをぜひみなさんで味わってほしいですね」
5ページから再登場の千重（ちかま）八重子さん（鬼ヶ島文庫）。実は全国各地の図書館関係者との交流を重ねている「図書館の目利き」。今回、九重町・図書館をチエックしてもらいました。

九重町・図書館は、入り口が狭く、奥が深い「うなぎの寝床」のつくり。ガラス張りの大きな窓を大胆に取り入れている関係で、太陽の光が十分に差し込み、館内はとても明るくなっています。本が日焼けしやすという弱点はあるようですが、明るさは合格。ただし、新刊の入荷など来館者にまず伝えたい情報が図書館に入ってしばらく行かないとわからないのが気になるようです。

「新刊書や返却したての本のコーナーがあるのはいいのですが、これを入り口付近にもつてくるといいですね。それと、文化センターに来た人が気軽に手にすることができるよう新聞や雑誌は図書館の外に出してはどうでしょうか。コンサートのチラシなども同じです」

次に書棚をチエック。

「いい本だけど、表丁が地味だから、なかなか手にしてもらえないようですね」とさっそく一冊の大判絵本に注目。表紙は茶色一色に本のタイトルが書かれただけ。「でも、こつやつて開いて展示すると・・・」



図書館だより

ほんの森
6月号

図書館開館時間
平日 10:00~18:00
土・日 9:00~17:00
月・祝 休み

★「絵本」といえば★

「絵を主とした子どもの本」というのが一般的なご意見でしょうか。しかし今や絵本は子どもだけのものではなく増えてきたようです。繰り返し読みだり、眺めたりすることで、シンプルな言葉はいつそう深みを増していきます。大人にとってもささくれた気持ちを癒し、素直な気持ちを取り戻す、そんな効果もあるようです。

「大人はみんな、はじめは子どもだった。しかしそのことを覚えている大人はいくらもない」

これは『星の王子さま』に出てくる一節。大人になっても絵本に描かれる大切なことを忘れないようにしたいもの。近頃は「ヤングアダルト～大人向けの絵本」がジャンルとして確立し、出版数も増えています。図書館でも別冊コーナーを準備中です。

とは言っても、「絵本」にとって一番の友だちはやっぱり子どもたちでしょう。そして幼い頃に繰り返し読み聞かせてもらった思い出は、その子がまた親になった時、きっと花開いていくはず。まさにタイムカプセル、時を越えた素敵な贈り物ですね。ゲームやインターネット、携帯電話・・・

子どもたちの遊びは時代とともに変わっています。けれど、活字離れの背景にあるのはそれだけではないような気がします。繰り返し、繰り返し読まれた言葉の種が、子どもたちの柔らかい心にしっかりと根を下ろし生きる力や心を育てる力となるように・・・子ども時代の大切な「絵本」との出会いを図書館も応援していきます。

今、図書館では県立図書館オススメの『低学年向け優良図書』の展示（リストも配布中！）をしています。返却期限が迫っていますのでお早めどうぞ。

（貸出は1週間のみ。展示期間6月末まで）

更にビッグニュース！なんと5月から図書館でボランティアグループによる『絵本の読み聞かせ』が始まりました！！開催日は月1回「みなさ～ん、絵本の時間ですよ～！」

開催日	毎月第3土曜日
時間	14:30～15:00
場所	九重町・図書館（奥の部屋）

●新着本続々● ジメジメお天気を吹き飛ばす、気持ちのいい本たちです。

《児童書・コミック》

戦争と平和 愛のメッセージ
虫屋のみる夢
犬たちの命を教えー麻酔45分の壁ー
おさかな
子どもが喜ぶことわざのお話
さくら子のたんじょう日
しずかなフリル

美輪明宏
田川研
今西乃子
金子みすゞ
福井栄一
宮川ひろ
長谷川直子

《一般書》

中高年のためのパソコン出直し塾
介護予防に役立つパターン体操支援マニュアル
介護予防のいっばつ体操
奥歯齧子のラク！うま！今晚のおかず&明日のおべんと
暮らしの手仕事
紛争と難民 緒方貞子の回想
養護学校 365days 校長日記
子どもの格言
実践！わが家の防災対策 日ごろの備え編
誰でもできる簡単マジック
中高年のための登山入門
しばわんこの和のこころ2 四季の喜び
食べ方問答 少食のすすめ

日本放送協会編
余暇問題研究所
太田仁史
奥歯齧子
緒方貞子
安藤房治
しんどうこうすけ
日本放送協会編
日本放送協会編
日本放送協会編
川浦良枝
サンブラザ中野・甲田光雄

天国の法則
誰も書けなかった死後世界地図
自転車で獲せた人
上司は思いつきでものを言う
本気で言いたいことがある
ひらめき脳
食品の裏側
サーノ博士のヒーリング・バックペイン
夜の公園
ナツコ 沖縄密貿易の女王
ミーナの行進
石に言葉を教える
豪雲鳥 上・下
背負い富士
生きているからこそ
町長選挙
犬のしっぽを撫でながら
パズル・パレス 上・下
図解よもぎ健康法
九州四季の味覚狩りガイド
最新事例指定管理者制度の現場
自分たちでつくるNPO法人！ NPO事業サポートセンター
パーフェクト収納のコツ
ウェブ進化論

藤崎ちえこ
A. ファーニス
高千穂遙
橋本治
さだまさし
茂木健一郎
安部司
ジョン・E・サーノ
川上弘美
奥野修司
小川洋子
柳田邦男
内田康夫
山本一力
絵門ゆう子 他
奥田英朗
小川洋子
ダン・ブラウン
大城築
イデアランド
出井信夫
センター
飯田久恵
梅田望夫

「図書館は、みんなの財産だから使わないと損」と千蔵さん。それに、使えば使うほど良くなっていくのも図書館。図書館は住民みんなで作っていくものです。現在図書カードに登録した人は約2600人。町の宝庫だから、もっとみんなが使えるように。図書館の充実が続いていきます。ちなみに今回のチェック、実現できずなのは、さっそく実行しました。

町営の図書館というところ、対象は町内の人だけと思いがち。しかし、町外の人にとっても役に立つ、情報センターのような役割がこれからは求められると千蔵さんは指摘します。

「町の文化や歴史、観光といった情報を得るために観光に来た人が図書館を利用することがあります。そんなときにはきちんと情報が提供できるようにしておかなければなりませんし、そうすることで、町のアピールがしっかりとできることとなります。町内の人にとっても同じ。図書館は町の顔です。たくさんの方の行政資料が分散してあると思いますが、図書館に集中するのがいいのではないのでしょうか。ここまともれば誰でも利用できるようなし、自分の仕事のヒントがここに来れば見つかる。住民がどんなことに興味があるのかも見えてくる。そんな図書館になってほしいと思います」

▼先日は生誕60年を記念してムーミン特集をしました。



町営の図書館というところ、対象は町内の人だけと思いがち。しかし、町外の人にとっても役に立つ、情報センターのような役割がこれからは求められると千蔵さんは指摘します。

色鮮やかなページが広がり
ました。
「読みたいと思うように
なるでしょ」と千蔵さん。
次に、本を書棚前面ざり
ざりのところまでせり出し
始めました。
「こうやって書棚の手前
で本をそろえると、本の、読んでもらいたい
ていう声がかんたいて
きそう、手にとり
たくなるんですね」
不思議。確かに本の
存在感がぐっと増
してきました。お見事。
「それに、テーマ
をもうけて陳列する
ことも効果的ですね」



夢から“夢”へバトンタッチ

大吊橋の名称が「九重“夢”大吊橋」に決定

現在の大吊橋の様子。既に歩道の取り付けが終了。完成予想図と比較し、すっきりとした印象。周辺の風景に溶け込んでいます。

この秋完成する鳴子川にかかる大吊橋の名称が「九重“夢”大吊橋」に決まりました。

「架けよう夢の大吊橋」と計画が進められたこの事業、「夢が実現したのを契機に、また新たな夢を切り拓いていこう」。そんな願いが込められた「“夢”大吊橋」。10月30日のオープンに向け、町「史上最大の」観光宣伝もいよいよ開始します。

大吊橋の名称は、4月中旬から約1ヵ月間公募。全国各地から郵便やメールなどで寄せられた5,890点を、第1次審査で196点、第2次審査で56点に絞り、5月29日に役場で開催された「大吊橋名称公募選定委員会（小田大九郎委員長）」で最終審査、決定しました。

同委員会は、町内の観光や商業、農業などの関係者17人で編成されたもので、約2時間にわたり協議。まず、56あった候補を11点に絞った上で、「九重」という地名が入ったものを選ぶことにし、「九重」と「このえ」、いずれで表記するかについても検討。「九重」を「くじゅう」と読む人が依然多いことから、あくまでも読む人の判断に任せることと

しながらも、全国に「九重＝このえ」を浸透させる意味からも「九重」とすることに決定。さらに英語等のカタカナ表記は、近隣の風景になじまないとの判断から数点が脱落。最終的に「九重“夢”大吊橋」、「九重四季彩大吊橋」、「九重天空大吊橋」の3点に絞られました。この中から2点に絞るため、委員投票を行ったところ「九重“夢”大吊橋」が圧倒的に多かったことから、そのまま決定した。考案したのは福岡県太宰府市在住の田崎英二さん（63歳）。夢を“”（ダブルコーテーションマーク）で囲み強調したところが、特に委員へ感銘を与えたようです。

工事進捗率が約80%まで進んだ大吊橋（周辺整備を合わせた総工費は19億2200万円）。長さ390メートル・高さ173メートルの規模は、人道専用の橋として日本一はもちろん、世界一になることが見込まれることから、町ではギネス登録申請も予定。

今後、大吊橋を機軸にした、新たな夢に向けた歩みが各方面で始まることが期待されます。

選ばれなかったけど・・・。

5,890点集まった大吊橋名称募集。選考も大変でした。途中で惜しくも脱落した作品の「ほんの一部」を紹介します。

第1部 最終選考会に残った56作品

●（九重）スカイブリッジ ●（九重）天空のかけはし ●「妖精の森」九重の大吊橋 ●KOKONOE鳴子大橋 ●風鳴りの橋 ●風の鳴子橋 ●九州鳴子川大吊橋 ●九酔溪大吊橋 ●九酔溪夢の大吊橋 ●くじゅう四季彩大橋 ●九重四季彩大橋 ●くじゅう天空大吊橋 ●くじゅう鳴子大吊橋 ●くじゅう鳴子川大吊橋 ●くじゅうやまなみ大吊橋 ●くじゅう山びこ大橋 ●九重“天空の大吊橋” ●九重・鳴子川大吊橋 ●このえ大吊橋 ●九重大橋 ●九重九酔大橋 ●このえ空中ブランコ ●このえ四季彩大吊橋 ●九重四季大橋 ●九重四季彩大吊橋 ●このえ四季彩大橋 ●このえ震動の滝大吊橋 ●九重スカイブリッジ ●このえ天空大吊橋 ●このえ天空大橋 ●九重とぎめぎ大吊り橋 ●九重鳴子川大吊橋 ●九重鳴子川渓谷大吊橋 ●九重パノラマ・スカイブリッジ ●九重百景大吊橋 ●九重ふれあい大吊橋 ●九重星のふるさと大吊橋 ●九重やまなみ大吊橋 ●九重夢大橋 ●九重ゆめかけ大吊橋 ●四季彩大吊橋 ●四季の吊橋『鳴子川大橋』 ●スカイブリッジ九重 ●絶景九重大吊り橋 ●つり橋“天使のめまい” ●鳴子川大吊橋 ●鳴子川渓谷大吊橋 ●鳴子の大吊橋 ●鳴子の風大吊橋（なるこのかぜ） ●鳴子夢吊橋 ●未来夢大橋 ●やまなみ大吊橋 ●やまなみレイボープリッジ ●夢追橋（ゆめおいばし） ●夢の九重大吊橋

第2部 ちょっと魅かれたかもしれない作品

●九重万華橋 ●風の住む橋 ●あやとり橋 ●九重鳴子ビブリッジ ●九重ビッグハンモック ●「森のふらんこ」大吊橋 ●森のゆりかご ●風の四季彩橋 ●すばら四季ブリッジ ●つり橋地獄 ●九彩景大吊橋 ●九天の渡し ●恋い恋い九重大橋 ●紅葉夢橋 ●九重紅緑大橋 ●九重そらんぼ大橋 ●九重鳴震大吊橋 ●九重夢叶大橋 ●景色の美しい橋 ●なるこのえのはし ●ハジキング ●夢、彩る大吊橋 ●夢見彩ヶ橋（ゆめみどりがばし） ●天空の麗大吊橋 ●山のねんねこ橋 ●絵巻橋 ●高橋 ●渡ってなるこ・見ておあいだ！そんなつり橋来てこのえ ●割り橋 ●鳴子あるこ大吊橋 ●あれたちの橋 ●青春の架け橋 ●よこら橋 ●つりっぽ！ ●くるるん大橋 ●わたりゃんせ大吊橋 ●九重口マン橋 ●あすつりっじ九重 ●上空夢（ウエルカム） ●感夢大橋（かんむああはし） ●ココザウルス ●九重ガリバス ●風連渡橋 ●『鳴子川』です ●SKYふらら ●カッコナール橋 ●九ちゃん ●ビッグなるちゃん ●この橋よかるうが ●四季夢橋

美しい、おいしい、楽しい、九重を全国へ



▲甲斐美由紀さん(左)と武石梢さん(右)。
二人の衣装、デザインは違いますがどちらも明るい黄緑。



▲今回で任期を終えた中西利香さんから
新キャンペーンレディへタスキの引継ぎ。

大吊橋の完成を目前に控え、今年はさらに忙しくなりそうです。全国に九重町をPRするキャンペーンレディ、新たに甲斐美由紀さんが選ばれ、5月22日に役場で「発表・引継ぎ」が行われました。任期は2年。甲斐さんは昨年からのキャンペーンレディになった武石梢さんとともに全国各地で行われるイベントなどに参加。そこで九重町の観光などをアピールします。

甲斐さんは、「九重町が大好きなので、たくさんの人にその良さを知ってもらえれば」と知人の薦めで応募。「町のことをたくさん勉強して、たくさんの方が訪れるようにPRしていきたいです」と抱負を語りました。また、武石さんは「昨年以上にいろんなことに参加してがんばっていききたいです」。

ちなみに武石さんは高いところが大好き。大吊橋のPRには特に力を入れたいと目を輝かせていました。

一方、今回で2年間の任期を終えたのが中西利香さん。他県へ行き、いろいろな人の声を聞き、また九重町に遊びに行くよと言われたのがうれしかったと振り返りながら「外から見ると九重を知ることができ、自分にとって大きな財産になりました。この経験を社会に生かしていきたいです」と話していました。



今月の表紙は新キャンペーンレディの甲斐美由紀さん▲

会合では、杉浦嘉雄日本文理大学教授を委員長に選出。①自然環境を守る、②美しい景観を保つ、③利用者・生活者の満足度を高める、という目標を達成するために、先述の駐車場の不足などの課題を解決していく具体策を検討する、というこの委員会の構図を確認。参加者からは、観光客のマナーを高めるための啓発や教育活動も必要といった意見が出され

くじゅう山系は、坊ガツルとタデ原がラムサール条約登録湿地に選ばれたことなどをきっかけに観光客が増加傾向。このことにより、自然環境の崩壊や駐車場不足、ごみ放棄の増大。さらには眺望を妨げる樹木や看板が増大するなどの問題のほか、登山道にあるトイレの管理など差し迫った課題も出てきています。

くじゅう山系の自然景観の保全や施設の維持管理・利用者負担の方法などについて考える「くじゅう山系ワイズユース検討委員会」の第1回会合が5月12日に九重青少年の家(飯田)で行われました。ワイズユースとは適正利用、自然保護と観光地の経済活動が両立できる方策の提言や実施の道筋を出したいとするこの委員会には、地元環境ボランティアやNPO、観光、行政の関係者など約30人が参加しました。

観光客・生活者の満足する自然保護をめざして

阿蘇くじゅう一帯では、道路そのものを観光資源として活用するという新しい視点で、行政や住民、利用者が一体となり、沿道景観や自然環境の保全・整備に取り組み「シーニックバイウェイ」の取り組み(全国で72件)も進んでおり、今回のワイズユースとの相乗効果が期待されています。

杉浦委員長は「これまでの環境保護は問題解決型の守りの姿勢が多かったが、ワイズユースは夢創造型で先手の取り組み。非常に意義のあるものだし、前向きに検討していきたい」と話していました。



たほか、今年度は行楽シーズンを中心に観光客に対するアンケート調査の実施を決めました。次回会合は7月を予定。



私はホッケーができることが、うれしくてしようがないんです。

岩尾幸美さん



▲5月19日にMVP獲得の報告を町長へ

ワールドカップ予選でMVP

4月25日から5月6日まで、イタリアのローマで行われたホッケー女子ワールドカップ予選。九重町出身の岩尾幸美さんが最優秀選手(MVP)に選ばれました。日本チームも3位入賞。9月27日から10月8日にスペインで行われるワールドカップ本大会への出場が決まりました。

「閉会式は、英語とイタリア語のアナウンスだったので、最初はあれ？って、自分が選ばれたことがわかるまで、ちよつと間がありました(笑)。びっくりしました。でも選手として出たらそういった賞をもらいたいっていう希望は少なからずあると思います。とてもうれしかったです」

MVPは各国の監督や大会関係者、審判などの投票で選ばれるもので、岩尾さんは7試合全部に出場。日本のミッドフィルダーとして攻守ともに絡み、自身も3得点司令塔として、ゲームメイキングをし、チームを勝利に導いたことが評価されたようです。

予選はアメリカやイングランド、韓国、中国など12カ国が出場。日本はAプール(6カ国)を4勝1敗で勝ち進み、決勝リーグで韓国に敗れたものの、3位決定戦でアメリカに勝利。出場枠の上位5位以内へ見事に入りました。着々と実績を重ねるチームに対

し、事前の周囲の声は「予選突破は当たり前」。しかし、選手たちの心中は違っていたようです。「厳しい戦いになることを予想していました。だから、自分たちでプラス志向を持ち試合に臨むことに神経を注ぎ込みました。自分たちはオリンピックに出たいし、勝って当たり前だと思い込むようにしました」

予選突破には「うれしいというより、安心感の方が先にたっています。しかし、自分たちも予選で負けているので、その悔しさは忘れてはならないと思っています」。負けたのは前述の韓国、そしてイングランド。いずれも得点をあげることでできず、押さえ込まれたかたちの負け。自分たちのホッケーができなかったと振り返ります。

「精一杯やったけど、満足していません。自分の力も出し切れなかったし・・・」

2004年、日本女子ホッケーとしては初のオリンピック出場。世界ランキングが上のチームとばかりの対戦だったにもかかわらず、2勝4敗と善戦。

日本チームは、組織的な守備を固める一方で、体格の大きな外国人選手に対抗するため、横パスなどを多用した戦術を取り、相手チームのディフェンス(守備)に鋭く切り込む戦法を採ってきました

ゴールは2008年 開始の笛が鳴る



2008年秋に開催される「チャレンジ! おおいた国体」に向け、九重町実行委員会が4月28日に設立され、同日役場にて第1回総会が行われました。

大分県での開催は1966年以来42年ぶりとなる同大会は37の正式競技と2つの公開競技を実施。九重町は成年男子・成年女子のホッケー会場になっており、大会当日は全国10ブロックから男女合わせて16チームが競技することになっています(練習場は各小中学校グラウンドを使用予定)。

実行委員会は、町内の体育・スポーツや教育、産業・経済関係者など114人で結成。第1回会合では、そのうち約70人が参加。会長に選出された坂本町長は「万全の取り組みをして、訪れた選手に感動を与えたい。みなさんの協力を」とあいさつ。規約や構成メンバー、今後の取り組みについてなどの協議を行いました。

住民総力を挙げた取り組みにより地域の「連帯」がさらに深まり、住民と行政が一体となった「個性と魅力あるまちづくり」を推進する上で非常に意義深い——町では同大会をこう位置づけており、今年度は会場となる活いきランド多目的グラウンドの人工芝改修工事のほか、受け入れ態勢の検討や関係機関・団体との調整などを行うことになっています。



た。しかし、オリンピックでは得点数が少なく、ゴール前での攻撃力(迫力)不足が課題として浮上。そのため、「堅守速攻」から、選手をゴール前に積極的に送り込み得点力を高める「堅守強攻」へのチームの改造が進んでいます。

「今、取り組んでいるのが、無駄のない切り返しをするなど、運動の質を高めることです。また、試合に臨むときにも目標得点などをあらかじめ設定するようにしています」

選手強化費がサッカーの180分の1。オリンピック初出場のとき、まず注目されたのが選手を取り巻く環境の厳しさでした。その後、いくらかは改善されたものの、厳しい状態に変わりなく、国内外での試合や遠征は、未だ選手が自腹を切つて参加。

「他のスポーツに比べ、まだまだみしい状態」と岩尾さん。これを

変えていくには、ホッケーをメジャー(有名)なスポーツにすることが唯一ともいえる手段——選手たちのオリンピックへの強いこだわりの理由がここにあります。

次回は2008年、北京で、岩尾さんも、「オリンピックのことはかなり意識しています。もちろん、そのメンバーになりたいと考えています」。

ホッケーを多くの人に知ってもらいたい。そんな思いも日々強まっています。

2008年には、おおいた国体も開催。玖珠郡は男女のホッケー会場になっています。

「オリンピックと国体の両方に出ることで、相乗効果を生み、多くの人の親しむスポーツになることを期待しています。玖珠・九重にとっても、それを機に真の一村一スポーツになることを強く願っています。そのための努力は惜しみません」

今年は何町で次々にホッケー場も完成。

「ぜひ一度、そこでの試合を見てほしいです。そうすればホッケーのおもしろさは絶対にわかってもらえるはずですよ」

岩尾さんの普段の顔は、玖珠中学校の体育教師。遠征などでないことも多く、生徒を十分見てあげられないのが悩みだとこぼれます。同時に、本当にいろいろな人の理解があるからホッケーができるのだと痛感。

「こんなことって、ありえないことと思うんです。私はホッケーができることがうれしくてしょうがないんです。だから、ホッケーをさせてもらえるのなら何でもやりまますって感じ(笑)。ホッケーができるのが喜び以外の何物でもありません」

「ホッケーって、ルールがややこしかったり、玉が小さかったりしてわかりにくいのかもかもしれません。スピード感や迫力のあるスポーツです。危険性も伴うものだし、がけつぶちのところでのせめぎあいがあるんです。そんなところがおもしろさであり、魅力です」

日本チームは9月のワールドカップ、12月に中東のカタール・ドバイで行われるアジア大会と大きな大会が続きます。特にアジア大会は、優勝することで北京オリンピックへの出場第一棒がとれるとあって、いっそう意気が上がります。

ワールドカップは12カ国が出場。前回2002年大会にも日本は参加しており、そのときは10位。ワールドカップは6位以内と世界ランキング(現在8位)をあげることをめざします。

アジア大会について、あえて聞かなかつたものの、もし質問していたら、こう答えたはず。

「もちろん、優勝を目指します」

アジアでの最大のライバルは中国と韓国。世界ランキング4位の中国には最近勝ち続けているものの、「スピード、基本的技能、体格も中国が上」と決して油断をすることはありません。むしろ「気を緩めることは負けにつながる」と自分を強く戒めている印象。

勝つはずのチームが負ける番狂わせの試合に寄せて、日本チームのある選手がインターネットのブログでこんなことを書いています。

「強いチームが勝つのではなく、勝ったチームが強い」

体格や環境などで不利な面を跳ね返し、日本が「勝ったチーム」であること。

そのための、がけつぶちの勝負が続いています。



自律に向け、区長が力仕事



▲作業前



▲作業後



大木の根が床を押し上げひび割れ発生

自律のまちづくりに向け、住民のみなさんの汗がまだひとつ流れました。4月30日、淮園校区の区長を中心とした元住民や町議会議員など約20人が集まり、菅原老人軽作業所の清掃作業をしました。

淮園小学校の前にある同作業所は、地元住民が書道教室や会議場などとして使用。しかし、建物が老朽化したのに加え、管理を行ってきた地元婦人会の組織の衰退などにより、十分な手入れが困難に。さらに隣接して生えている直径約50センチ・高さ約10メー

ルのコウカの木（ネムノキ）の根が地面を押し上げ、作業所の床のひび割れなどが発生。始めたばかり、枝が屋根にもかかり始め、建物がさらに傷む心配も発生。

淮園校区内では、この問題について協議した結果、各行政区が毎年5,000円ずつ経費を出し合い作業所を管理することを決めたと。業者は頼むと数十万円かかることされる大木の伐採も自分たちで行うことにし、この日の作業となったのです。

する川の断崖上に生えた大木を慎重に伐採。大木以外にも周辺に生えている木で枝が敷地内に入り込んでいたものもあり、そのため、それら枝の切り落とし。さらには植の詰まり解消や網戸の付け替えなど、約2時間かけて清掃を行いました。

「今後も自律のまちづくりを進めていくために、今回のようなケースが発生したときは積極的に対応していきたい」と関係者。

自律のまちづくりに向け「区長の力仕事」は今後も続きます。



広がる、ポピーの「春便り」

4月から5月。近頃、町内でポピーの花をよく見かけるなあ。そんなことを思っている人も多いのではないだろうか。特にたくさん咲いているのが、東飯田にある見留地区。同地区では、春になると、地区内を走る道沿いに延べキコを中心として約1ヶ月間、赤やピンクの花を楽しめます。同地区では他に休耕田へ牧草の一種である赤い花を咲かせるストロベリキヤンドルを広く植栽しており、5月上旬にはそれらにちなんで祭りも開催、花を使った地域づくりが盛んになっています。

見留でポピーが見られるようになったのは4年前。同地区に住んでいる小野忠勇さんが一抱えほどの苗をもらい受け、家の周辺約100メートルに植えたのが始まりです。

「やっぱ、うれしいですね。それに、年寄りたちがみんな、フワー言いながらやるのだから、それがいいです」

小野さんによると、ポピーには、花の咲き方の違いなどで20種類以上あり、色は無限。そこから辺りがおもしろさだと

した。それが2年、3年とするとうちに広がりを見せ、現在では小野さんの作った苗を、見留の老人会が中心となり、地域住民の多くが参加し植栽するのが恒例行事となっています。

また、上戸、豊野、物見塚、野倉といった東飯田地区内の各地にも小野さんの作った苗が行き渡り、いたるところでポピーの花が咲くようになりました。どうりでよく見かけるようになったわけです。これからも、「ポピーが運ぶ春の便りには広がりそうな予感」

「まだ食事もあり食べることができませんが、もう少し体力をつけて、花作りにがんばろうと思います」

「まだ食事もあり食べることができませんが、もう少し体力をつけて、花作りにがんばろうと思います」



ポピーが終わるころには、休む間もなく、「コスモス作りへ」。

「忙しいですよ。でも、楽しくやっていますし、健康のためでもあります。他の忙しさとは違うと思います」

見留の春と秋は、赤やピンクの花が彩ります。

打ち込め!

共助



飯田卓球クラブ

照明の中に浮かび上がる5つの卓球台。鋭く行き交う玉のはねる音。蝶のように舞う体、前後左右に動く足元、シューズと床のきしむ音。

木曜日の夜、飯田小学校体育館。飯田卓球クラブの19人の小中学生と4人の指導者との練習が続いています。練習は準備運動でスタート。その後、野球でいえばノックのような、一人3球程度を交替でひたすら打ち込ませる多球練習をたつぷりと繰り返し、最後に試合。2時間強。時おり、技が決まったときの子どもたちの小さな歓声が練習場に響きます。

「子どもたち自身が意欲的にやろうとする気持ちを育てることを一番大事に考えています」
こう話すのはクラブの代表で、指導者でもある武田徹也さん。そのせいか、指

導者たちは、頭ごなしに、大声で子どもたちに指示を出すのではなく、様子に目を行き届かせながら、必要なときは、横に立ち、物静かにアドバイスするスタイルをとり続けているようです。

「もちろん、しかることもあります。練習の2時間ずつと集中力があり続けるわけではなく、途中で遊びだす子もいます。そんな時には、もう帰っていい、とか言ったこともありすが、帰った子は一人もいないし、もう来なくていいと言っても、次の練習には必ず顔を出してくれる。そういうのはうれしいですね」

今まで、「嫌になった」と練習をやめた子どもは一人もいないといえます。
卓球クラブが始まったのは4年ほど前。大人たちが卓球の練習をしている姿を見て「楽しそうだから」と子どもたちも参加し、自然発生的に。それが口コミで広がり、現在のような規模に。昨年からは県内各地で行われている大会にも参加を始め、つい最近はユニフォームを作ったばかり。チームとしての試合結果はまだ芳しくないものの、今年も6大会に出場予定。練習振りから推測するに、必ずや上位を狙えるはず。また、他市町のチームとの交流を始めたことも、子どもたちにとって刺激となり、上達に向けた好材料になっている様子。

「教えるのは難しいですね。自分の言ったことを、子どもはそのまま正直に受け取って、本当は違った意味で言ったのになあ、と思うことはよくあります。反対に、言ったことを理解してくれて、たとえばフォームがきれいになったとか、上達する姿を見るのは楽しいですね」と前出の武田さん。

クラブを始めたころは思うようにでき

なくて泣き出す子もいました。

「でも、そういうった子の方が上達するようですね。やっぱり、負けん気の強さでしようか。最初は個人差がありました。がちよつとしたきつかけで上達していくのが、子どもたちにとって、おもしろいところなんですよ」

子どもたちからは「テッチャんは、指導もうまいし、一緒に遊んでくれてやさしい」との声が。テッチャん?

「私も先生と呼ばれるよりも、テッチャんの方がいいです」と笑います。

ほかの指導者は?と子どもたちに聞いてみると「テッチャんよりも少し怖いけど、上達するためだから」。

そんな子どもたちに、武田さんは「卓球はもういいかな、って思うこともあったんですが、子どもたちがいるので、やめられなくなりました」。むしろ卓球熱が高まったほど。練習日とは別に週1回、大人だけの練習日を設けたものの、そこにも子ども何人かが参加。うれしそうなお表情で、「自分たち大人の練習する時間がないのが、目下の悩みかな」。

「卓球は、子どもから高齢者まで、年齢に関係なく楽しめ、試合のできる生涯スポーツ。子どもたちにも先々続けてもらいたいと考えているのですが・・・」
飯田中学校に卓球部がないのが当面の課題。

「他の中学校の生徒とは、ここで格段の違いが出てきますね。森高にも卓球部がないのですが、まず中学校ですね。保護者を通じて呼びかけをしています」

実は武田さん、飯田中学校最後の卓球部長。以来、数十年ぶりの復活に向けて、ここ数年がチャンスと見ています。
親子で卓球を始めたのをきっかけに生

まれたこのクラブ。今でも指導者の子ども何人かが参加しています。卓球を家庭に持ち込む人、持ち込まない人、それぞれ。指導者の一人田中卓一郎さんは後者のタイプ。

「自分の子どもに教えるとうんきになるんで、ほかの人にお願ひしています(笑)。ただ、親子で同じものを共有するって、目に見えて何かというわけじゃないけど、いいことだと思えます」

もう一人の指導者、時松基博さんは前者のタイプ。時松さんは県体選手に選ばれているそうで、このクラブでは監督を務めています。この日の練習では、息子の武瑠(たける)くん(11歳)と試合。

前半は武瑠くんが押し気味に展開。思わず、「今日こそ勝てそう」の声が。また基博さんに勝ったことがないのだそう。しかし後半、あっけなく逆転され、初勝利は今日もおあずけ。基博さんは、「しかし、あと1年ぐらいで追い越されるでしょう。その時の心境?半分悔しい、半分うれいかな」。



▲後列左はしが「テッチャん」こと武田徹也さん

大分県グリーンツーリズム研究会総会



▲グリーンツーリズム大使
第1号の花村麻梨子さん

NPO法人大分県グリーンツーリズム研究会の総会が5月22日に九重文化センターで行われました。

同研究会は県内各市町村単位で結成された18の研究会在が集まったもので、研修会などを開催する一方で、「農泊・推奨の証」（現在51団体、九重町は4団体）や「農家レストラン推奨の証」（同2団体）を発行するなどして、参加者の資質向上などを目指しています。その一方で、グリーンツーリズムなどの体験学習型の修学旅行が増えていることから、今年2月には日本修学旅行協会へ受入窓口業務を委託。2008年度から受入を始め、2013年度は県内で1万人の受入を目指すとしています。

このような中行われた総会には、県内各地から約100人が参加。研究会会長の宮田静一さんは「どこかの町を追い越すとかではなく、県がひとつにまとまる時代。今日を契機にさらに親睦を深めていきたい」とあいさつ。来賓の坂本町長は「グリーンツーリズムは地域の活性化や子どもの教育につながる。グリーンツーリズムはつながりから生まれるもの。みなさんのつながりの発展を」を述べました。

総会では2005年度の活動報告と今年度の活動計画などについて協議。「団体の大きさからすると事業費（約22万円）は大変小さく、ほとんどボランティアであり、行政などの支援がいくらか必要なのでは」といった意見が出されていました。

ひとつになつて、農の時代を切り拓く



研究会では、引き続き研修などを行うほか、会の発足した4月27日をグリーンツーリズムの日とし、この日の宿泊者には夕食を無料にするなどが決まったほか、各地の農泊施設へ通算14日以上泊まった人に対し「グリーンツーリズム大使の証」が交付されることになり、その第1号が花村麻梨子さん（熊本市・左写真）に贈られました。

花村さんは、大学院の研究のため農泊を調査。約2年間で30箇所あまりを訪れました。「すごくうれしい」と花村さん。「いつも疲れを癒してくれた」とすっかり農泊のファンになった様子で、「大吊橋がかかるが、私も都市と農村をつなぐねじの一本にでもなれたら」と話していました。

この日は辻野功さん（別府大学教授）の講演「大分県から見たグリーンツーリズム」のほか、自慢料理を持ち寄っての交流会も行われました（右写真）。

九重町グリーンツーリズム研究会会長の安達道康さんは「今後も教育に貢献するグリーンツーリズムでありたい。そのために玖珠九重両町の研究会が協力して学校単位での修学旅行生などの受入ができるようにしていきたい」と抱負を語りました。また、「興味のある人はぜひ研究会へ参加を」とも。

研究会に関する問い合わせは役場農林課（☎76-3804）へ。

山菜日和を楽しむ



山野草探索会が4月30日、平家山周辺で行われました。

都市との農業を通じた交流を模索する「会員制農場サンアグリ」（佐藤和則代表）が開いたもので、今年で3回目。サクラソウやキスミレといった花を楽しみ、タラノメやウド、ワラビといった山菜を味わうこの会、年々人気が高まっており、今年は県内外から88人が参加。代表の佐藤さんは「自然のものを食べてもらって命の尊さを感じてもらいたい。それに、こんなものも食べられるのかと驚いてもらいたいと企画しましたが・・・」と参加者の多さに目を丸くしていました。

関係者によると、今年の山菜の生育は例年に比べ4、5日遅れており、ゴールデンウィーク近辺が最盛期。この日は、天候もよく、絶好の山菜日和となりました。参加者は、ガイドから「食べる分だけ取ること。貴重品種は取ったり、踏みつけたりしないように。場所を覚えていて、後日取りに行こうというようなよこしまな考えは持たないように」と、山に入る際のマナーなどについて説明を受けた後、探索へ。約2時間で収穫された山菜約20種類は、その場でてんぷらに。野趣あふれる味を参加者は楽しんでいました。

山菜に恵まれたところに住んでいるにもかかわらず、種類などを知らない人は多いようです。本などで繰り返し勉強するのも効果ありますが、山菜ガイドの一人は、「知っている人について勉強するのが一番です。地元の人と友だちになるのが第一」と話していました。

「九重の春」がこの秋にお目見え



▲交流会で出てきた豚汁が「めちゃうくちやうまい」と大評判。今後この催しの名物になることでしょう。



第9回絵画愛好者交流会が4月22日から23日まで、泉水グリーンパーク（飯田）を主会場に行われました。毎年秋に行われている「九重の自然を描く絵画展」出品者が集うもので、「絵の交流だけでなく、顔も見える交流」が趣旨。この時期を交流会に選んだのは、木の芽たちで、いろいろな緑を見ることができるところから。

今年も、佐世保市や大分市、延岡市、そして東京都などから44人が参加。1日目は山菜のてんぷらなどに舌鼓を打ちながら交流、2日目は、夕テ原や法華院、坊ガツルなどでスケッチをしました。参加者は「どこでも絵になる」と、九重の自然に魅了された様子で、夢中に絵筆を走らせていました。このときに描かれた作品は、次の「自然を描く絵画展」に登場するものもありそうです。
今年の「九重の自然を描く絵画展」は10月15日から22日に開催予定。

News



Scrap book

各分野から寄せられたニュースを集めました。

SCRAP

やわらかな風景いつまでも



今年3月に亡くなった日本画家の青木諭さん（佐世保市・創造美術会所属）の作品「長者の郷」が町へ寄贈されました。作品は50号サイズで、岩絵の具の粉をニカワで固めながらのせていく日本画の伝統技法を用いた長者原の風景。冬木立の中にも生命の息吹を感じさせる明るい作品です。
青木さんと九重町の縁は深く、毎年秋に開催されている「九重の自然を描く絵画展」には毎回出品。特に夕テ原とくじゅう・やまなみの風景には並々ならぬ熱意を持ち描き続け、2004年度には町政功労者表彰を受けています。
今回寄贈された作品は、青木さんの遺作。昨年の「中央展」に出展されたもので、本人の意思を受け、夫人の富美子さんが寄贈。今回の作品は役場庁舎内に展示予定。このほかに青木さんは、同様の手法により飯田高原を描いた100号サイズの作品2点も町へ寄贈しており、庁舎2階町長室近辺の廊下に展示しています。いずれも青木さんの温厚で誠実な性格が出た作品。やわらかな飯田高原の風景がいつもそこにあります。

ホテルの名所健在



すっかり初夏の風物詩となった九重のホテル。その代表格は、今年も健在です。
第13回「宝泉寺温泉ほたる祭」が5月27日から毎週土曜日、宝泉寺温泉街特設会場で行われており、多くの人が訪れています。



SCRAP

27日のオープニングセレモニーでは、池部俊慈実行委員長が「これだけ続けられてきたのは、ホテルが飛びかう宝泉寺だからこそ。これからも地域のみなさんとともにがんばっていききたい」とあいさつ、祭りの幕が開きました。
「町田川にもう一度ホテルの乱舞を」と河川清掃などの活動から始まったこの祭り、地域とのつながりを大切にしているのが持ち味。地元の准国小学校では総合学習の一環としてホテルの養殖に取り組んでおり、祭りは同校6年生が意見発表を毎回しました。この内、榎本陽貴くんは、「ホテルの生命力のすごさがわかった。毎年ホテルのいる川を守っていききたい」と発表しました。
気になる今年のホテルの状況は、昨年の台風などの災害の影響が若干少なめ。その一方で、今まで見られなかったところで発生が確認されています。「これからもホテルの住めるような環境を守っていくとともに、台風などの自然災害がないように願わずにはいられない」と関係者。
ほたる祭は、6月24日までの毎週土曜日開催。郷土芸能発表や歌謡ショー、ホテル鑑賞会などが行われます。7月1日は「宝泉寺温泉七夕祭（宝泉寺温泉観光協会主催）」を開催。色鮮やかな七夕飾りが温泉街を彩るほか、あまり見られる機会がないとされるヒメホテルの鑑賞会も行われます。

5月29日よりポジティブリスト制度が施行されました

◎ 残留農薬に関する制度(ポジティブリスト制度)の改正について ◎

ポジティブリスト制度とは？

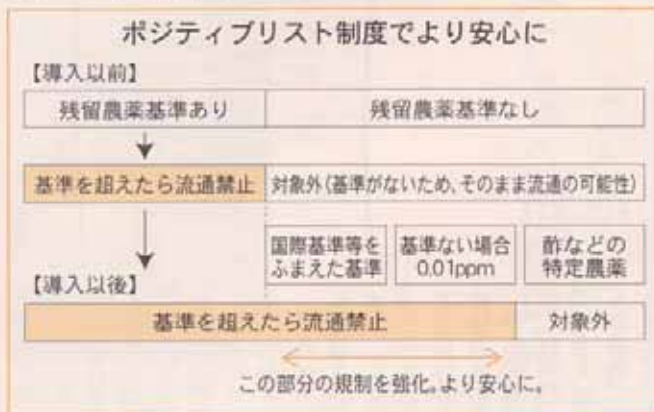
原則、食品に残留するすべての農薬、飼料添加物、動物用医薬品について、残留基準（一律基準を含む）を設定し、基準（0.01ppm →NOTE）を超えて食品中に残留する場合、その食品の販売等の禁止をするものです。

NOTE

0.01ppmとは
ppmは100万分の1のことで、0.01ppmは1億分の1、長さ25メートル・幅12メートル・深さ1メートルのプールに塩一つまみを入れた濃度に相当。

ポイント1

例えば、残留基準が設定されていない無登録農薬が、一律基準を超えて食品に残留していることが明らかになった場合など、以前では規制できなかった事例についても規制の対象となります（下図）。



◆この制度が導入された背景

中国・韓国をはじめとするアジア各国からの農産物の輸入は年々伸びています。輸入農産物は、消費者の気になる価格は国内産より安い。市場の気になる安定供給は国内産より安定。

これでは輸入農産物に勝てません。

しかし、輸入食品の農薬等の残留に対して、消費者の不安は高まっています。

そこで、国内産の野菜に対してきちんとした基準を設け、『安心・安全』な農産物の供給に努め、輸入農産物に対応していく必要があります。国産農産物は『安心・安全』を売りにすれば輸入農産物には負けません。

◆過剰に反応する必要はありません

農薬使用基準（農薬のラベルに表示されている使用方法）を守って農薬を利用すれば、その農薬の対象作物については、残留農薬基準を超えることはありません。

ポイント2

隣接する農作物への飛散（ドリフト）をなくすよう、心がける必要があります。隣の畑の野菜等に使えない農薬がついたままだと、その野菜が売れなくなることがあります。

農薬散布10カ条（家庭版）

☆10カ条を守って正しく農薬を使いましょう！

花壇や家庭菜園の農薬も正しく使うことが大切です。10カ条をいつもご確認下さい。

☆農薬を使う時

（農薬を間違えて使わないために）

1カ条 農薬の表示確認 忘れずに

（農薬の量を間違えないために）

2カ条 農薬はきちんと計って 薄めましょう

（防除器具を使用後、中に農薬を残さないために）

3カ条 使用後は 十分清掃 残液ゼロ

☆農薬を散布する時

（周囲の農作物に農薬を飛散させないために 風速や風向きに注意）

4カ条 風弱く 風向き変化に 気をつけて

（周囲の農作物に農薬を飛散させないために 散布の方向に注意）

5カ条 できるだけ 作物に近く 内向きに

（周囲の農産物に農薬を飛散させないために 散布する量に注意）

6カ条 散布機の 圧力抑え 適量散布

（周囲の農産物に農薬を飛散させないために 農薬の剤型に注意）

7カ条 粒・液・粉 飛散しにくい 農薬順

（周囲の農産物の収穫時期に農薬を飛散させないために 散布時期に注意）

8カ条 調べよう 隣の作物の 収穫時期

（近くの圃場主とお互い迷惑をかけないために）

9カ条 日頃より しっかり連絡 お互いに

10カ条 家庭でも 農薬使用は 適切に

交通安全	平成18年町内地区別事故発生状況(累計、属地)					
	地区別	死者	負傷	件数	件数計	
 <p>(平成18年5月末現在)</p>	東飯田	0	3	2	13	15
	野上	0	13	5	22	27
	飯田	0	9	5	55	60
	南山田	0	11	9	30	39
	計	0	36	21	120	141



問い合わせ 九重町役場 農林課 農政企画グループ ☎ 76-3804

こちら119番



住宅用火災警報器を 設置することが 義務付けられました

なぜ火災警報器が必要なのか？

建物火災による死者のうち約9割は、住宅火災で発生しており、多くの方が逃げ遅れて亡くなっています。

そのため、火災の発生をいち早くキャッチし、すばやく避難することが重要です。そこで警報ブザーや音声によって火災を知らせる装置が、住宅用火災警報器です。

アメリカでは、住宅用火災警報器等の普及率が90%を超え、年間約6000人いた死者がほぼ半減したというデータが出ています。イギリスにおいても、同様の傾向がみられます。

いつ設置すればいいのですか？

消防法の一部が改正され一般の住宅（共同住宅も含む）にも火災警報器の設置が義務付けられました。

新築住宅は6月1日から設置しなければなりません。また、今建っている住宅は2011年5月31日までに設置することが必要です。

どこに取り付けるの？

住宅用火災警報器の取り付け場所は、基本的には寝室と寝室がある階（寝室が避難階となる階にある場合は除く）の階段には、必ず設置しなければなりません。また、住宅の階数や部屋の数で、設置場所が異なることがあります。

また、台所やその他の部屋でも火災発生のおそれがある部屋には、設置するよう努めましょう。

詳しい取り付け方法は、購入した機器の取扱説明書をご参考下さい。

火災による被害から身を守るためにも、
早期に住宅用火災警報器を設置しましょう。

悪質販売にご注意！！

消火器の悪質販売が多発しているように、これからは住宅用火災警報器の悪質販売が増えることが予想されます。「消防署の方から来ました」という言葉や無理な押し付け販売にはご用心！だまされないように注意しましょう。

なお、住宅用火災警報器は、その品質を保証するものとしてNSマーク（日本消防検定協会の鑑定マーク）の付いているものを設置しましょう。

【問い合わせ】 玖珠消防署予防係
☎ 72-2141



親子で交通安全

親子で交通ルールなどを学ぶ「モンキークラブ」が今年も各こども園（年長組）で結成されました。

子どもたちに人気の高崎山の猿にちなんで命名された同クラブは、3～6歳児の交通事故防止のため、1986年に県警などの呼びかけにより始まったもの。県内では400近いクラブが結成されており、町内では各こども園に設置されています。

東飯田こども園（年長組）では4月25日に、交通安全協会などから職員が派遣され、勉強会が開催されました。教室に集まった子どもたちは、パネルなどを使ったわかりやすい説明で交通ルールを学び、その場で横断歩道の渡り方をシミュレーション。「手を上げて、右を見て、左を見て・・・」と協会職員の声に合わせて、足踏み。「ドタドタ」と元気のいい音が部屋中に響いていました（左写真）。その後、外に出て実際の横断歩道を親子で渡り勉強会は終了。同園では、このほかに隣接する東飯田小学校が開催する交通安全についての学習会に年3回程度参加するなどして、園児の交通事故防止の徹底を図っています。

全国的な統計によると、保護者が同伴していても関わらず、幼児が交通事故にあったケースが半数を超えており、親子が一緒に交通安全を学ぶことの意義は大きいといえます。また、子どもが登下校中などに事件・事故に巻き込まれるケースも全国的に多発しており、この日の保護者向け学習会ではこの問題についても取り上げられていました。



頼りにしています。交通指導員任命式

交通指導員の任命式が5月8日に役場町長室で行われました。

交通指導員は交通安全週間を中心に登下校中などの児童生徒に対する安全誘導や歩行者

や車に対する交通指導、さらにはイベント時の交通整理などを行うもので、各地区から4人ずつ程度を任命し、任期は2年。

今回、指導員となったのは15人。この制度創設直後の1974年から従事する梶谷一二三さんを筆頭に、9人が10年以上のベテラン。町の交通安全にとって、指導員のみなさんは「緑の下の力持ち」。その存在は大きいといえます。

任命式には14人が参加。坂本町長が一人ひとりに任命書を渡した後、「みなさんのおかげで交通事故は最小限に抑えられている。さらに交通安全思想を普及させるためにも力を注いでほしい」とあいさつをしました。



国民年金保険料の免除制度 が4段階になります

平成18年7月から「国民年金保険料の免除制度」がご利用しやすく変わります。

経済的な理由で国民年金保険料の納付が困難な場合の免除制度は、「全額免除」と「半額免除」の2種類でしたが、7月から所得水準に応じて保険料を納めやすくするため、新たに「4分の3免除」、「4分の1免除」が加わり4段階になります。

このほか、「若年者納付猶予制度」、「学生納付特例制度」などもあります。

申請は、役場ふれあい生活課国保年金グループです。(☎ 76-3802)

第56回“社会を明るくする運動” 玖珠郡大会

日時 7月20日(木) 午後1時30分～
場所 くすまちメルサンホール(玖珠町)
内容

●作文発表：南山田中1年生 湯浅彩乃さん
若杉杏奈さん

●講演
元内閣総理大臣・村山富市さん
「総理を経験して」



そんなときは、まず総合案内

どこに行けばいいんだらう？

庁舎玄関正面に総合窓口のブースを設けました。

「各課の業務」や「会議」、「イベント」などの案内をしています。

「どこに行けばいいんだらう？」
そんなときはまず総合案内にお申し付けください。

総合案内に関する問い合わせは、ふれあい生活課(☎76-3802)まで

2006年7月1日より おおいた広域窓口サービス スタート！！

▼おおいた広域窓口サービスとは？

この事業は、県内の参加市町村が相互に、証明書などの交付などに係る事務を委託することにより、住所登録地や本籍地の市町村に行くことなく、最寄りの市町村役場の窓口で証明書等を受け取れる行政区域を越えた住民サービスです。

例) 勤務・就学地が大分市で住所は九重町の方が住民票を請求された場合

以前：九重町役場に行かないと取れない

以後：大分市役所でも取れる

九重町に住んでいるが本籍地は別府市である方が戸籍謄・抄本を請求された場合

以前：別府市役所に請求しないと取れない

以後：九重町役場でも取れる

＜取り扱い証明書＞

証明の種類	請求資格者
住民票の写し(除票は除く)	本人又は本人と同一世帯員
戸籍謄・抄本(除籍は除く)	本人又は本人と同一戸籍人
戸籍の附票の写し(除附票は除く)	本人又は本人と同一戸籍人
身分証明書	本人のみ
印鑑登録証明書	本人のみ(印鑑登録証必携)

＜受付時間＞

月曜日～金曜日 午前9時から午後4時30分まで

＜参加市町村＞

大分市 別府市 杵築市 由布市 九重町
・・・2006年7月1日から
中津市 日出町 ・・・2006年度途中からの参加予定

＜本人確認のための身分証＞

このサービスを利用される場合、窓口にくられた方の本人確認をさせていただくために以下の身分証を提出していただくことになります。

運転免許証・パスポート・住民基本台帳カード・官公署発行の身分証明書・年金証書もしくは手帳
健康保険者証・老人保健法医療受給者証・介護保険被保険者証・身体障害者手帳など

ただし、写真付きでない身分証の提示の場合は、必要に応じて適宜口頭質問で確認させていただくこともあります。

“空き家”の提供者を募集!

九重町では、定住対策の一環として『空き家情報』の紹介に取り組んでいます。

近年《田舎暮らし・ふるさと志向》が強まっており、県外からも九重町への移住を希望する方からの問い合わせがあります。ぜひ、空き家の情報をお寄せください。

注意
事項

役場では、空き家情報の紹介や必要な連絡調整は行いますが、物件の賃借・売買に関する交渉・契約等に関しての仲介行為は行うことができません。ご了承ください。

企画調整課 地域振興まちづくりグループ ☎ 76-3807

いざというときの活用を

大分県では、大雨などの際の雨量、水位、土砂災害等に関する防災情報を次のとおり提供しています。

大分県ホームページ

<http://www.pref.oita.jp/10400/anzen>
携帯サイト

<http://river.pref.oita.jp/mobi>

電話応答システム

☎ 097-573-9911~9913

土砂災害等の「災害想定区域図」は各集会所に掲示しています。

浄化槽の法定検査について

浄化槽は公共用水域の水質保全、生活環境の保全を図るうえで大変効果のある設備であり、その維持管理を適正に行うことはきわめて重要です。

そのため浄化槽の設置者は、「法定検査」を受けなければなりません。

「法定検査」には、適正な設置と所定の機能を発揮しているかどうかを判定する「7条検査」と毎年1回定期的に行い、平常の保守点検・清掃が適切に行われているかどうかを判定する「11条検査」があります。

【検査手数料 (7条検査)】

処理方式 処理対象人員	単独処理浄化槽	合併処理浄化槽
5人~10人	9,500円	10,000円
11人~20人	11,000円	12,000円
21人~50人	13,000円	15,000円
51人~200人	17,000円	20,000円

これらの「法定検査」を受検するためには、都道府県知事が指定する「指定検査機関」に浄化槽の設置者自らが申し込みをすることが必要です。

生活環境の保全、公衆衛生の向上のために積極的な「法定検査」の受検をお願いします。

法定検査申込先

大分県知事指定検査機関 (財) 大分県環境管理協会

〒870-1123 大分市大字寒田409の40(☎ 097-567-1855)

【検査手数料 (11条検査)】

処理方式 処理対象人員	単独処理浄化槽	合併処理浄化槽
5人~10人	4,000円	5,000円
11人~20人	6,000円	7,000円
21人~100人	8,000円	10,000円
101人~300人	13,000円	15,000円

6月のハート降る♡ここのえ

「馬鹿なやつ。二回も謝りやがって」と一人でニヤニヤしながら、彼のくれたコーヒープレイクを楽しみました。

「馬鹿なやつ。二回も謝りやがって」と一人でニヤニヤしながら、彼のくれたコーヒープレイクを楽しみました。

「馬鹿なやつ。二回も謝りやがって」と一人でニヤニヤしながら、彼のくれたコーヒープレイクを楽しみました。

「馬鹿なやつ。二回も謝りやがって」と一人でニヤニヤしながら、彼のくれたコーヒープレイクを楽しみました。

「馬鹿なやつ。二回も謝りやがって」と一人でニヤニヤしながら、彼のくれたコーヒープレイクを楽しみました。

「馬鹿なやつ。二回も謝りやがって」と一人でニヤニヤしながら、彼のくれたコーヒープレイクを楽しみました。

「馬鹿なやつ。二回も謝りやがって」と一人でニヤニヤしながら、彼のくれたコーヒープレイクを楽しみました。

「馬鹿なやつ。二回も謝りやがって」と一人でニヤニヤしながら、彼のくれたコーヒープレイクを楽しみました。

「馬鹿なやつ。二回も謝りやがって」と一人でニヤニヤしながら、彼のくれたコーヒープレイクを楽しみました。

「馬鹿なやつ。二回も謝りやがって」と一人でニヤニヤしながら、彼のくれたコーヒープレイクを楽しみました。

「馬鹿なやつ。二回も謝りやがって」と一人でニヤニヤしながら、彼のくれたコーヒープレイクを楽しみました。

「馬鹿なやつ。二回も謝りやがって」と一人でニヤニヤしながら、彼のくれたコーヒープレイクを楽しみました。

● 私たちの健康は私たちの手で

～ 九重町食生活改善推進協議会 ～



食生活改善推進協議会の第11回総会が4月26日に行われ、新年度の活動がスタートしました。総会では吉光芳枝会長（桐木4）が「新入会員を迎えるため楽しく温かく迎えてほしい。そして新しい会員は会の中で、教室で学習したことを活かしてほしい」とあいさつ。今年度は栄養教室を卒業した12人が新たに加わり会員83人となりました。また、役員改選により会長に高倉京子（中央1）さんが就任しました。

協議会は、地域住民の健康づくりの担い手となることを目的に1979年に結成され、子どもから高齢者まですべての世代における食生活の改善のための料理教室やうす味習慣の定着化推進運動など様々な活動をしています。各種イベントの参加・協力や最近では「食育」の取り組みにも力をいれ、子どもからの健康な生活習慣のアドバイスもしています。また「自分たちの健康を自分たちの手で」を実践し、地域に根ざしたまさに「自助・共助」の活動を長年しており、今後の活動にも期待が大きいところです。



食生活改善推進協議会に関する問い合わせは、保健センター（☎76-3838）まで。

● たばこから未成年者を守ろう！

◎増える未成年の喫煙

全国調査では、高校3年生の男子で約4人に1人、女子で約12人に1人が毎日たばこを吸っています。きっかけは「友達にすすめられて」「好奇心で」「何となく」などがあげられます。未成年の体は成長段階にあり、たばこの有害物質が吸収され、病気を起こしやすく、喫煙をやめたくてもやめられないニコチン依存が強くなります。



右図にあるタバコの害は私たちの体に様々な悪影響を及ぼします。喫煙者は非喫煙者と比べ、肺がんになる確率が45倍、喉頭がんは32.5倍と発生率が高く、喫煙開始年齢が早いほど死亡の危険性も高まります。

また受動喫煙により、肺がん、子どもの気管支炎や肺炎、低出生体重児出産、頭痛やせき、目、鼻の症状を引き起こします。こういったことや喫煙者本人へのたばこによる害も多いので、未成年者はもちろん、ぜひ大人も禁煙をはじめましょう。また、未成年者をたばこの害から守るためにも身近な大人が目をつけることや声かけが必要ですね。

◎たばこの害



タール	たばこの有害物質	一酸化炭素
通称「ヤニ」体内に吸収されず発がん物質となる。		血液中のヘモグロビンと結びつき、血液の酸素運搬機能を妨げるので体内の酸欠状態をおこす。
ニコチン		他に、二酸化炭素、アンモニア、窒素酸化物、フェノール類などがある。
血液中に吸収され中枢神経系の興奮と抑制効果がある。精神・身体依存をもたらす。		

たばこに含まれる有害物質の正体は？

- ニコチン → ゴキブリの殺虫剤の成分
- ヒ素 → 農薬として使われてきた毒物
- カドミウム → イタイイタイ病の原因物質
- ベンゼン → ガソリンの成分
- トルエン → シンナーの主成分
- フェノール → 消毒殺菌剤の成分

献血についてのお知らせ

近年、献血可能人口の減少により、年間を通じて輸血用血液を安定的に確保することが大変厳しい状況にあります。

九重ライオンズクラブのご協力を頂き献血を実施いたしますので、多くの方々のご協力をお願いいたします。

- 日時 2006年7月11日（火）10：00～16：00
- 場所 九重町役場（玄関フロア）

献血時の生化学検査等の結果通知書の活用についてお知らせ

献血者が医療機関等を受診する際に献血時の検査結果通知書を持参すれば、医療機関における健康状態の把握に役立ちますので、ご活用ください。

問い合わせ先 保健福祉センター ☎76-3838



児童手当が変わりました
 児童手当法が4月1日に改正、施行されました。改正の内容、申請の手続きは次のとおりです。

1 対象者

生年月日が平成6年4月2日から平成9年4月1日までの児童を養育する保護者と平成17年度の児童手当が所得超過により給付されていない保護者

2 改正の内容

児童手当（特例給付）の支給対象児童が現行の「小学校第3学年修了前」から「小学校修了前」に改正されたこと。

児童手当の支給期間が3カ年間延長されました。

所得制限額が緩和されたこと。

3 申請の手続き

役場ふれあい生活課より各家庭に申請書等を入れた**郵便物が届きます。**

申請書に必要事項を記入の上、**役場に提出**、受付の際に書類を整備して申請完了。（印鑑を持参してください。）

所得などの調査を行い、認定、却下を決定し、申請者に決定通知を発送します。

6月には現況届が、この手続きとは別に必要です。役場ふれあい生活課より各家庭に申請書等を入れた**郵便物が届きます。**

- ※各家庭で、提出する書類が異なります。
- ※改正法は、**平成18年4月1日から適用**になりますので9月30日までに請求書を提出し、認定された場合は、4月に遡って支給されます。（一部例外があります。）
- ※**申請書を提出されない場合は、児童手当が支給されません**のでご注意ください。
- ※申請書を提出された場合でも、引き続き所得制限額をオーバーされている方は、児童手当が支給されません。
- ※受給者が公務員の場合は、勤務先で手続きをしてください。
- ※九重町ではこれまでに児童手当を受給されたことのない方には、児童手当のデータが出力されません。**上記の対象者で未だに申請書等が届いていない場合は、お問い合わせください。**

問い合わせ先
 ふれあい生活課 福祉グループ
 ☎ 76-3802

九 重町子育て短期支援事業を始めました

児童を養育している家庭の保護者が疾病等の社会的な事由によって家庭における児童の養育が一時的に困難となった場合や母子が夫（父）の暴力により、緊急一時的に保護を必要とする場合等に、児童養護施設で一時的に養育・保護する「子育て短期支援事業」を4月1日より始めました。

1 事業の内容

- ①社会的事由とは、疾病、出産、看護、事故、災害、冠婚葬祭、失踪、転勤、出張及び学校等の公的行事への参加等のことです。
- ②養育・保護の期間は、7日以内とします。ただし、町長がやむを得ない事情があると認めた場合には、おおむね1ヵ月を超えない範囲で必要最小限の期間これを延長することができます。
- ③町長は、実施施設の利用の申請があった場合で、養育・保護の期間が1ヵ月を超えると認められるときは、児童相談所その他関係機関と密接な連携をとり、児童相談所等の入所措置等の検討を併せて行います。

2 実施施設

実施施設は、児童養護施設、母子生活支援施設乳児院、里親等とし、玖珠町の鷹巣学園に委託して行います。

3 利用の手続き

- ①実施施設の利用を申請しようとする人は、子育て短期支援事業申請書を町長に提出しなければなりません。
- ②町長は、申請があったときは、事業の実施の要件を備えているか否かの内容を審査してその可否を決定し、申請者と実施施設に対して子育て短期支援事業決定通知書により通知します。
- ③ただし、夜間、土曜日、日曜日、祝日等で、緊急の場合には、直接実施施設にその利用の申し出を行うなど利用対象者の便宜を考慮し、手続きを事後に行うことができます。

4 利用の制限等

町長は、伝染病に罹患し、学校保健法施行規則に規定する期間を経過していないときや医療機関に入院し、治療を受ける必要があると認められるときは、施設の利用を制限することができます。

5 費用等

実施施設に支払う委託料及び利用者に係る費用の負担金の額は、利用者の区分及びその人の属する世帯の区分に応じ、別表に定めるとおりです。利用者又はその保護者は、利用者に係る費用の負担金を退所時に直接実施施設に支払ってください。

（一人につき日額）

利用者の区分	世帯の区分	委託料	利用者負担金
2歳未満児又は慢性疾患児	生活保護世帯	10,700円	0円
	非課税世帯	9,600円	1,100円
	その他の世帯	5,350円	5,350円
2歳以上児	生活保護世帯	5,500円	0円
	非課税世帯	4,500円	1,000円
	その他の世帯	2,750円	2,750円
緊急一時保護の母親	生活保護世帯	1,500円	0円
	非課税世帯	1,200円	300円
	その他の世帯	750円	750円

注1) 生活保護世帯には、母子及び寡婦福祉法に規定する配偶者のない女子で現に児童を扶養しているものの世帯で町民税非課税世帯に該当する場合を含む。
 注2) 非課税世帯には、母子家庭及び養育者家庭を含む。ただし生活保護世帯として取扱われる世帯を除く。

交通遺児育英会奨学生募集

保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害で働けないため、経済的理由で修学が困難な高校以上の生徒・学生に奨学金を貸与(無利子)しています。

奨学金月額(学校によって) 2万円~10万円
入学一時金(学校によって) 30万円~40万円

募集期間、資格等は学校別に違います。お問い合わせください。

(財)交通遺児育英会 ☎03-3556-0773
フリーダイヤル 0120-521-286
(受付時間 9:00~17:30、土日祝日除く)
ホームページ <http://www.kotsuiji.com>

エクセル2003演習講座

日時 7月27日(木)~28日(金) 午前9時~午後4時
場所 県立日田高等技術専門学校
受講料 無料(ただしテキスト代実費1,050円程度必要)
対象者 企業等に在職する人でエクセル(表計算ソフト)を使ったことのある人
募集期間 7月3日(月)~7月21日(金)
定員20人を超えたときは抽選。
問い合わせ
県立日田高等技術専門学校 ☎0973-22-0789

平成18年度甲種防火管理講習(新規受講者対象)

日時 7月27日(木)・28日(金)
両日とも9:00~16:30
場所 日田市中部公民館
(日田市民会館横・日田市中央1丁目)
受付期間 7月3日~20日(土・日・祝を除く)
*定員60人(先着順)
受講料 4,500円(テキスト代含む)
申し込み・問い合わせ先
玖珠消防署予防係(玖珠町大隈226-5) ☎72-2141

裁判所事務官採用三種試験

試験日 9月10日(日)
受験資格 昭和60年4月2日から平成元年4月1日に生まれた人(性別・学歴問わず)
受験申込受付期間
7月10日(月)~7月18日(火) 当日消印有効
問い合わせ 大分地方裁判所事務局総務課人事第一係
☎097-532-7161 内線615

今月の行政相談 6月27日(火) 南山田公民館
(心配ごと相談所と同時開催)
時間は9:00~12:00 7月4日(火) 九重町隣保館

火薬類取扱・製造保安責任者試験

種類 甲種・乙種・丙種(製造)
日時 8月27日(日) 午後1時~
願書受付期間 6月27日(火)~7月6日(木)
*願書は県振興局各事務所においてあります。
受験手数料 12,000円
問い合わせ (社)全国火薬類保安協会
大分県試験事務所 ☎097-534-0771

国家公務員採用三種(高校卒業程度)受験者募集

受験資格 昭和60年4月2日(税務職員=税務大学校生は昭和61年4月2日)~平成元年4月1日生まれの人
申込受付期間 6月20日(火)~6月27日(火)
第1次試験日 9月3日(日)
問い合わせ 人事院九州事務局 ☎092-431-7733
ホームページ <http://www31.ocn.ne.jp/~rpaq/>

雇用管理改善セミナー

日時 2006年7月7日(金) 13:30~16:00
場所 大分県医師会館
(大分市駄の原2892-1 ☎097-532-9121)
対象者 事業主、短時間雇用管理者、労務担当者等
問い合わせ 21世紀職業財団大分事務所
(☎097-538-7755)

毒物劇物取扱者試験

試験日時 平成18年7月25日(火) 午前10時~
試験場所 大分短期大学(大分市千代町)
受付期間 平成18年6月23日(金)まで
詳細は県民保健福祉センター玖珠支所(☎72-1150)まで

養護老人ホーム亀鶴苑の運営事業者を公募します。

公募の条件や期間等については平成18年7月1日以降、亀鶴苑のホームページ(<http://www12.ocn.ne.jp/~tkkakuen/>)並びに亀鶴苑で公募書類を縦覧できます。
希望される方は今回の公募にぜひ参加されますよう、お願いします。
玖珠郡老人養護組合 ☎0973-78-8832

潜在助産師キャリア再開発研修会

対象 未就業助産師(年齢不問)
研修日時 7月22日(土)~23日(日)
*9:30~16:30
場所 大分県立看護科学大学看護研究交流センター
(県立病院保育所裏)
受講料は無料ですが資料代(3,000円)が必要です。
申し込み・問い合わせは
(社)日本助産師会大分県支部 ☎097-569-5146

- 6月は「不正改造車排除強化月間」です。車の不正改造は立派な犯罪です。
- シンナー・覚せい剤など薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ」。6月20日～7月19日は薬物乱用防止強化月間です。

九州電力社員・調査員を装った 「調査・点検・工事等」にご注意ください

「お宅は漏電している」「電気の配線を修理しないと危ない」などの文言で、現金をだまし取る詐欺事件が発生しています。

九州電力では、関係会社に委託し、屋外の引込線・計器の工事、屋内の調査等を行っておりますが、その場で現金を請求することはありません。

不審者が来た場合は、必ず身分証明書等の提示を求めてください。

不審なときは最寄りの九州電力営業所へ連絡してください。

退職船員に係る 健康管理手帳制度の導入について

船内において石綿を取扱う業務等に従事したことにより健康被害を受けた船員退職者（胸部エックス線写真等により石綿被曝に係る一定の所見があると専門の医師により診断された方）は、健康管理手帳の交付を受け、手帳交付後は指定された医療機関において年2回の無料健康診断を受けることができます。

問い合わせ 九州運輸局海上安全環境部
船員労働環境課 ☎093-332-8093

消防設備士試験準備講習

講習日時 平成18年7月23日(日) 9:30～16:30

講習会場 新日鉄明野研修センター「攻玉寮」
(大分市明野南) ☎097-551-7172

講習種別 1類・4類・6類(各甲乙種)

受付期間 6月19日(月)～7月14日(金)

*土・日は除く 9:00～17:00

受験申請書の交付は県内各消防本部

問い合わせ先 (財)大分県消防設備安全協会
☎097-537-3125

平成18年度初心者狩猟講習会

日時

網・わな猟 7月21日(金)

第1種銃猟・第2種銃猟 7月22日(土)・23日(日)

時間はいずれも10時～16時ごろ

場所 大分県教育会館(大分市下郡)

講習内容 法令・狩猟鳥獣の判別・猟具の取り扱い・実技

受講料 種別により7,000円～9,000円

受付期間 7月1日(土)～7月12日(水)

申込先 玖珠郡猟友会 ☎72-1989

(玖珠町岩室216-6 藤野武雄さん)

今月の 年金相談

日時 6月28日(水)10:00～15:00

場所 九重町役場1階・102会議室

平成18年度 「地域活性化総合補助金」の事業募集

県では、地域の個人や団体などが行う地域活性化に向けた取り組みや調査研究などに支援しています。

補助金の概要

区分	地域活性化チャレンジ支援事業	地域活動支援事業
対象事業	地域活性化に向けた次の取り組みに当たり、あらかじめ行われる調査研究や試行等 ①地域資源の活用や地域の課題解決につながるコミュニティビジネス及び一次産業の振興につながるビジネス展開 ②ITやバイオテクノロジー等の先端技術革新 ③地域通貨による地域の課題解決やコミュニティの醸成等	地域活性化につながる次の取り組み ①地域資源の活用や地域の課題解決につながるコミュニティビジネス及び一次産業の振興につながるビジネス展開 ②一次産業、商工業、観光業等産業の振興 ③地域間交流、人材育成、文化振興、イベント開催等
補助率	事業費の2/3以内	事業費の1/2以内
補助限度額	100万円	原則1,000万円
事業主体	個人、各種団体、法人	個人、各種団体、法人、市町村

提出書類 事業計画書(西部振興局に備え付け)
申し込み 大分県西部振興局地域振興部(日田市)
応募期限 6月30日(金)
問い合わせ 西部振興局地域振興部 ☎0973-23-5739

宅地建物取引主任者資格試験

試験日時 10月15日(日) 午後1時～午後3時

試験会場 受験申込受け付けの際、指定します。

受験資格 誰でも受験できますが、県内在住者に限ります。

申込書の配布期間・郵送受付期間

7月3日(月)～7月31日(月)

申込書の配布場所 県交友会及び玖珠土木事務所

問い合わせ先 県交友会(☎097-536-3960)

知識のユニバース“放送大学”

テレビ・ラジオを利用して授業を行い、マイペースで学習ができる正規の大学です。入学試験はありません。約300科目の幅広い分野の科目をそろえています。

出願期間 2006年6月15日(木)～8月15日(火)

視聴方法、特長、学費等の詳しいことは次のところまでお問い合わせください。

現在、無料体験入学実施中(要事前申込)

放送大学大分学習センター

☎097-549-6612 FAX097-549-6621

放送大学ホームページ <http://www.u-air.ac.jp>

今月の納税

納期限6月30日

【国民健康保険税】(仮算定)

【町県民税】(第1期)

私のまわり
に、輝いてい
る女性がたく
さんいます。
ひとり一人
が、自分らし
く、いきいき
と輝いていま
す。考えを持
ち、行動する
から、輝いているのではないでし
自分のことだけでなく、
人のことを考える、人のこ
とで行動できる、「人のた
め」に——その中にこそ、
輝きがあると思います。
人権としての女性問題を
考えてみると、昔は女性が
自分の意志で、自分の幸福
をつかみとっていくことが
難しかった時代でした。
男女が生物学的に違いの
あることは当たり前ですが、
政治や経済、文化などいろ
んな分野にわたって、女性
は男性と違った取り扱い
を受けてきました。

意識の中にも、「男性は仕事、女性
家事・育児」など、死語に等しい「男尊
女卑」という言葉からでもうかがうこと
ができます。
男女平等が人権として世に認知された

女性が輝く

のは、20世紀後半。人権の国際的保障が
世界各国の目標となり、世界人権宣言に
性による差別禁止が明らかにされて、女
性の人権はようやく前進します。しかし
実際には、女性にとって大きな問題であ
る結婚や性にかかわって、性的いやがら
せ（セクシュアル・ハラスメント）セク
ハラ）や結婚による改姓の問題、結婚や
家庭についての男女の意識のずれ、老親
の介護の問題、育児などの問題があり、
個人や家庭だけではなく、社会的にも対
応しなければなりません。

今、21世紀は「女性の世
紀」と言われています。女
性の特権である「思いやり」
や「慈愛」などをいかし、
人間味のある、温かい、地
域・社会をつくるために、
今いる場所で自分になら
できるかを、一緒に考え行
動してゆきましょう。よく
女性は、太陽なんて言わ
れますが、燦々と輝いてこ
そ太陽。家庭にあっても、職場にあつて
も、地域にあつても、輝く女性でありた
いですね。
ここだけの話ですが、女性の特権「お
しゃべり」「対話」こそ「平和文化」を
築く道。
胸をはりおしゃべりしましょう（笑）。

隣保館人権啓発指導員 安藤千恵美

＝2006年6月・7月休日当番＝

病	月	日	医療機関名	住所	電話
院	6月	18日	井上医院	恵良	76-2711
			三池循環器科内科医院	塚脇	72-6101
		25日	友成(産婦人科)医院	塚脇	72-0330
	7月		飯田高原診療所	飯田	79-2167
		2日	小中病院	塚脇	72-2167
		9日	高田病院	春日町	72-2135
		16日	武田医院	森	72-0170
			矢原医院	野上	77-6121
		17日	北山田クリニック	北山田	73-2030
			長内科小児科胃腸科医院	春日町	72-2143
23日	玖珠記念病院	塚脇	72-1127		

歯科	月	日	医療機関名	住所	電話
医	6月	18日	アベックス歯科	日田市	0973-22-0075
		25日	樋口歯科クリニック	日田市	0973-22-8881
	7月	2日	川津歯科医院	日田市	0973-24-6347
		9日	(玖珠)井上第2歯科医院	塚脇	72-5983
		16日	後藤歯科医院	日田市	0973-22-0002
		17日	北山歯科医院	大山町	0973-52-3553
		23日	倉成歯科医院	森	72-0450

獣	月	日	獣医師名	電話
医	6月	25日	佐藤 獣医	77-6448
	7月	8日・16日・23日		
	6月		山本 獣医	78-9101
	7月	2日・9日・15日・22日・30日		
	6月	18日・24日	甲斐 獣医	76-3324
	7月	1日・17日・29日		

★都合で変更する場合があります。

玖珠消防署：● 救急は119番 ☎72-2141
● 火災の確認は ☎72-5100

備考 大分県中西部農業共済組合 ☎②3409
休日当番の電話番号(携帯)は 090-5721-8191

歳時記

季節

7月号

「南風(はな)」

「髪洗う」「蟻」

(8月26日編り)

8月号

「花火」「雷」

「塵洗う」

(7月26日編り)

今月の季節

「老翁(おきな)」

「明け易し」「田植(こぼり)」

ざこちなき般若心経明け易し

田を植えて水の匂ひの月あかり

補植終えホッと一息植田成る

明け易き目覚めに香る厨かな

明け易し人笑み零すウオーキング

明け易し朝飯前の野良仕事

愛着の棚田が呼ぶや明け易し

なつかしき横一列の田植かな

田植機の音かろやかな空の青

裏戸明け田植の声や賑やかに

田植中ポッケの電話ベルの鳴る

エンジンの音に消えゆく田植唄

植田なか、速かえす風の道

田植終え無事に実りを願ふのみ

老翁の風に別れの声托す

「ざこちなき般若心経明け易し」年とつての朝の読経、安心立命。「田を植えて水の匂ひの月あかり」田植の安堵を五官でうまく表現。「補植終えホッと一息植田成る」機械植も補植が必要なのだ。今から田圃は早苗風、青田風、南風、稲穂の風と来る。俳句の好題。

選者 麻生 良昭

このコーナーは町民どなたでも応募できます。ハガキに作品名と住所、氏名、電話番号をお書きのうえ企画調整課広報グループまでご応募を。なお、応募作品は返却しません。

伊東 匡子

清竹 勇藏

赤峰 幸子

原田 孟一

原田 勝子

穴井久美子

湯浅加代子

森高マサヨ

藤澤 節子

井上 マキ

小野十三日

松本まち子

小野ミツノ

岩尾 奈加

選者 吟

添削がありますのでご了承ください。 広報

このえ 時間旅行

ふるさと再発見 141

地名を歩く 栗野(2)

九重町文化財調査員 甲斐素純

栗野村の古後家は戦国時代十六世紀の初め、合戦の褒美として栗野牧口に所領を与えられた。この時の「感状」を墓碑に刻んでいる全国的にも珍しい金石文があり、また大友氏の書状類も多数大切に保存されており(分家にも三点)、歴史が今に息づいている。

なお、古後氏については、栗野本村の歴史地名解説で詳述したい。

平凡社の『大分県の地名』には、次のように紹介した。

慶長六年の予州替地御知行所

目録(佐伯藩政史料)に「あ八の村」とあり、高九八八石余。慶長豊後国絵図(臼杵市立図書館)には栗野村とあり、同高。翌七年の玖珠郡・日田郡御倉入目録(佐伯藩政史料)には栗野村とあり、物成三三三石余のうち米一五六石余・大唐七石余・豆一一八石余・蕎麦一一石余・粟六石余・稗三五石余。同八年には、村内三三三石が福岡藩主黒田長政室の化粧料となつている(筑前判物高控)。同一〇年の検地目録帳(佐伯藩政史料)には、田数五三町二反余。畑数二六町二反余とあり、物成二五六石余。同一三年木納水村・小引治村とともに土佐藩主山内忠義室領になつたとされるが未詳。

『正保郷帳』では田高五九六石余・畑高二〇三石余で、山田郷に属し、木林有とある。『元禄郷帳』では高八九〇石余。文政一三(一八三〇)年の玖珠郡電人数帳(麻生家文書)では、家数九二・人数三六七。引治村枝郷の西村は、当村に編入された。

『豊後国志』には、山田郷栗野村および町田村で砂金を産するところ。承応元(一六五二)年津江市兵衛が、村内の高塚で金山を発見し採掘を始めたという(菅原家文書)。以降の採掘の様子などは、『玖珠郡史』や延享三(一七四六)年の書上帳

(渡辺家文書)に詳しい。金山の下手には、享保元(一七一六)年から二〇年を経て完成した「万井路の碑」がある。井路による河水の利用に伴い、玖珠川沿いに桑原堤・堂園堤・田中代堤などの堤防も築かれている。明治三(一八七〇)年の日田県竹槍騒動では、当村も一揆勢に襲われたとされ、それに加わった村内の清助は杖一〇〇の刑を受けたという(玖珠郡史)。明治初年の『郡村誌』では、物産に甘薯・棕櫚皮・楮皮・御所柿などをあげている。

以上、私の執筆になる「大分県の地名」の中から「栗野村」を紹介したが、これだけでは分かりづらいと思われるので、ある年代を区切ってその時の史料を使って、次回からもう少し時を超えてタイムトラベルしてみたい。



「豊後国絵図」(臼杵市教育委員会所有)の栗野村(矢印)

人の動き

弔慰

お悔やみ申し上げます

おめでとうございます


出生

おなまえ	年齢	行政区
宮崎 定雄	73	北恵良一

5月1日～5月31日届出分
(敬称略)

おなまえ	性別	保護者	行政区
岩田 涼雅	男	充義	川上二
梅木 佑真	男	敏郎	南区
佐藤 梨世	女	幸喜	北区
佐藤 拓弥	男	敏文	小久保
穴井 風人	男	真一	生亀
小幡 綾香	女	弘之	下旦五
後藤 優芽	女	大輔	野上住宅

ラベンダーフェスタin九重
7月8日(土)～9日(日)
九重ラベンダー園で開催



下旦祇園
7月15日(土)を予定

野上祇園
7月22日(土)～23日(日)を予定

龍門の滝開き
サマーフェスティバル
7月16日(日)

問い合わせ 九重町観光協会
☎76-3150 FAX 76-2247

観光インフォメーション

人口と世帯

人口	11,538 人 (+ 4)
男	5,482 人 (± 0)
女	6,056 人 (+ 4)
世帯	3,922 (- 3)

() は前月との増減



自律のまちづくりに向けて、「共助」に該当する取り組みには、このマークをつけています。

アジサイ祭
6月25日(日) 10時～17時

宝八幡宮 (☎76-8254)
ゲーム、即席写真コンテスト、シタ唄い絶叫大会など

黒澤明監督作品上映会



多くの傑作が世に問われた日本映画黄金時代。いつもそこには黒澤明の作品がありました。ずしりと心にしみわたる骨太の傑作をこの機会に。

日時 2006年7月16日(日)
場所 九重文化センター
入場料 入場券 1作品500円(前売り・当日とも)
フリーパス券(前売り1,000円、当日1,200円)
問い合わせ 九重文化センター (☎76-3888)
平成18年度優秀映画鑑賞推進事業

●**天国と地獄 10:00～**
出演 三船敏郎、仲代達矢、香川京子、三橋達也、山崎努ほか
誘拐事件をめぐる、犯人と警察の心理ゲームが展開される本格派サスペンス。途中で出てくるある仕掛けも見もの。キネマ旬報ベストテン第2位。

●**羅生門 13:30～**
出演 三船敏郎、京マチ子、志村喬、森雅之、千秋実ほか
「第12回ヴェネチア映画祭」でグランプリを獲得(1951年)。米・第24回アカデミー賞最優秀外国映画賞も受賞。日本映画の芸術的高さを初めて世界に知らしめた記念すべき作品。

●**酔いどれ天使 16:00～**
出演 志村喬、三船敏郎、山本礼三郎、木暮実千代、中北千枝子ほか
多くの傑作を輩出した黒澤三船コンビの第1作。三船敏郎は新人とは思えぬ器を見せつけている。キネマ旬報ベストテン第1位。

●**生きる 18:30～**
出演 志村喬、小田切みぎ、田中春男、千秋実ほか
人生の意味、大切さをつたいあげる黒澤明監督の傑作ヒューマンドラマ。死期の迫った男の行動を通し、真の生きがいとは何かを切なく強く訴える。黒澤作品の最高傑作とする人も多い。キネマ旬報ベストテン第1位。ベルリン国際映画祭銀熊賞。

7月のお知らせ

町長と語る ふれあいタイム

7月8日(第2土曜日)
午前10時～午後4時(日中開催)

7月22日(第4土曜日)
午後6時～午後9時(夜間開催)

場所は町長室です。お気軽においでください。

もんじ

1 図書館のあるシアワセ	2 2. グリーンツーリズム	16
3 図書館探検	4 3. ニュースクラブブック	17
4 絵本でシアワセ①よみかかせ	5 4. ポジティブリスト制度開始	18
5 絵本でシアワセ②ブックスタート	6 5. 交通安全/119	19
6 図書館チェック/図書館だより	7 6. 総合窓口/広域窓口	20
7 大吊橋名称決定	8 7. 浄化槽/ハート降るここのえ	21
8 新キャンペーンレディー	9 8. 保健(食推進会・たばこの害)	22
9 岩尾幸美さんW杯予選でMVP	10 9. 福祉(児童手当/子育て短期支援)	23
10 区長が力仕事/ポビーで「春便り」	11 10. ぐらしの情報	24・25
11 飯田卓球クラブ	12 11. 人権/休日当番/歳時記/時間旅行	26・27

居心地のいい場所、その感じを出すため、図書館特集では「手作り図」のある紙面にしました。特に5P「図書館」の方にお願ひして作ってもらいました。狙い通りのいい感じ。●このページの「人の動き」には、かなりびっくりに、話変わって、親子の絆は強し、胎児の細胞が母親の血液に入り込み、長い場合は27年以上も母親の体内に残るという記事を見かけました。残った胎児の細胞は、母親の体内で傷ついた場所が出てきたときには、そこに集まり、修復しようとするらしいです。母親を守る胎児の細胞というわけ。本にも同じような備きがあるのかも。もちろん、それが映画や音楽だって良いわけですが、そんなものを持ちたいですね。●今月はよりバラエティに、ぎゅうぎゅうの弁当に、むりやりさらに一品おかずを突っ込んだようなページもあります。隅から隅まで、よく見てください。おいしい情報が埋まっているかもしれません。●ところで、いつも悩むのは記事のタイトル。今月、パンツと決まっただけの10P「夢から、夢へパトントッチ」。夜中に衝を磨いているときにひらめきました。レギュラーコーナーも好評、女性の人権を取り上げた、26P心の扉がいいです。九重町は変えなきゃならないことは山積み、とこれを読んで思いました。●この前ふと、「自分は、ジョン・レノン。(元ピートルズ)が死んだときと同じ年になったのだ」と思いついて愕然としました。死の直前の彼の大人っぽい姿と比較すると、あまりの道は、ちよつとしたショックで、そんな話がある人になります。ジョンと比べるな、とあきれられました。●彼が凶弾に倒れる数日前のインタビューで、ウーマンという曲に対しこんなことを言っています。「ほくは今、やさしくふるまってもかまわないのだというのを知った。そっちの自分でいたほうがいいことを知るんだから、心が荒(すさ)んだとき、昔ながらカウボーイ・ブーツをはこうとしていたけど、今ならスニーカーをはくだろう。それでいいんだ。」このころの現実世界はカウボーイ・ブーツはこうして増えている人が増えているようです。大いに気になるころ。 Kochi-T

編集後記

町の面積 271.41km² / 町の木 くぬぎ 花 ミヤマキリシマ 鳥 カッコウ